修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」（P.48）をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00 （夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は…**093-951-2526**（有料）へ

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02

受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00
※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は… **0570-05-1010**（有料）へ

交換部品・別売品の ご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は…**093-952-8682**（有料）へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検　**長年ご使用のウォシュレットの点検を！**

こんな症状はありませんか？	●水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体） ●ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている ●異常な音やこげ臭いにおいがする ●電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする ●電源プラグや電源コードが異常に熱い ●ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い ●その他の異常や故障がある	**ご使用中止**	このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。 ※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

このQRコードはメーカー管理用です。
こちらからはご愛用者登録はできません。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンアクアTOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2013.4.17
D08648R

ウォシュレット一体形便器
ZJ

TOTO

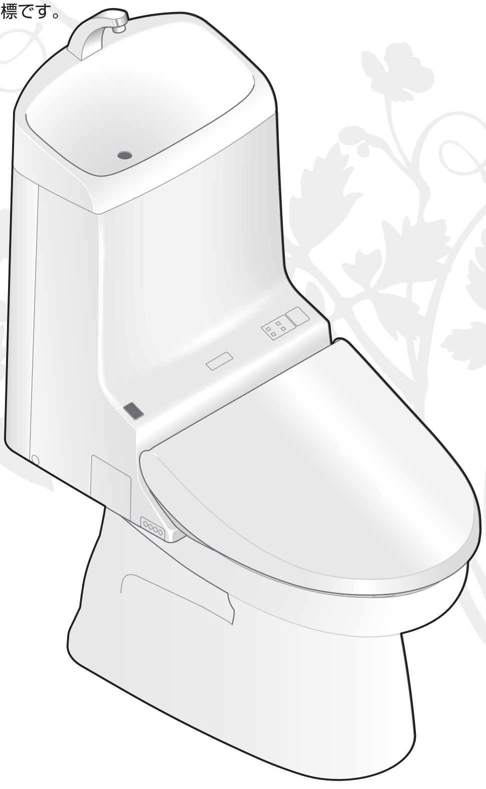
取扱説明書 保証書付
有料で延長保証できます。
申込期間：ご使用開始日から1年間
> 56ページ

ウォシュレット®

一体形便器 ZJ

品番：CES9134型
TCF9134R・TCF9134LR

“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。



レストルームからはじまるすてきな毎日

WASHLET®

便利機能を楽しむ
使いかた

より清潔に、より長くお使いいただくための
お手入れ

トイレ空間の疑問を解決
こんなときは

よくあるご質問

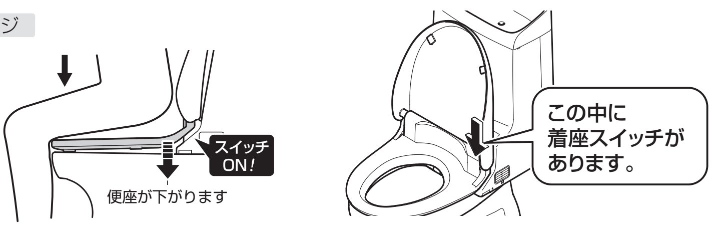
ウォシュレットの使用方法で、よくお問い合わせをいただく内容をピックアップしました。

1

着座スイッチとは…?

便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。

> 詳しくは7ページ


スイッチ
ON!
便座が下がります
この中に
着座スイッチが
あります。

2

リモコンのスイッチを押しても動かないのはどうして?

着座スイッチが「入」にならないと
各機能が使えません。

> 詳しくは7ページ

3

便座が温かくないときがあるのですが…。

節電ランプが点灯している
ときは節電中です。

> 詳しくは25ページ

4

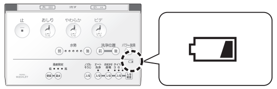
どんな節電があるの?

> 詳しくは22ページ

5

リモコンの乾電池の交換時期は?

乾電池の交換時期が近づくと目安
として電池切れ予告ランプが点滅
します。
乾電池の交換をしてください。



> 詳しくは14,41ページ

●このたびはウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

●この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。

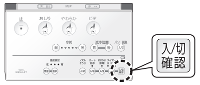
●定期的に交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。

> 定期点検のおすすめ→56ページ

6

今の設定を確認したいのですが…。

リモコンの 入/切確認 スイッチを押すと、水勢調節・オート便器洗浄・おまかせ節電・タイマー節電の設定を確認することができます。



> 詳しくは12ページ

今の設定を変えたいのですが…。

> 詳しくは36ページ

7

お手入れや掃除のコツは?

> 詳しくは26ページ

QUESTION

8

停電・断水のときはどうしたらいいの?

> 詳しくは40ページ

電池ボックスの乾電池の交換時期は?

約2年を目安に新しい乾電池に
交換してください。

> 詳しくは40ページ

はじめに
安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 7
機能の紹介 …… 8
各部のなまえ …… 10
はじめの設定一覧 …… 13
はじめてお使いになるときの準備 …… 14

使いかた
標準的な使いかた …… 16
　リモコンでの操作 …… 17
快適な機能 …… 18
　温度を調節する …… 18
　脱臭する 脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 …… 20
　便器の水を流す リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 …… 21
選べる節電 …… 22
　自動で節電する おまかせ節電 …… 23
　時間帯を指定して節電する タイマー節電 …… 24

お手入れ
お手入れのしかた …… 26
便器のお手入れ …… 29
ウォシュレット本体のお手入れ …… 30
洗浄の水勢が弱くなったと感じたら …… 33

初期設定を変える
初期設定を変える …… 36
　リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない …… 36
　脱臭 オートパワー脱臭
　　自動で標準の脱臭をする／しない …… 36
　　自動でパワー脱臭する／しない …… 37
　　自動でパワー脱臭するタイミングを変える …… 37
　オート便器洗浄
　　自動で便器洗浄する／しない …… 38
　　自動で便器洗浄するタイミングを変える …… 38
　お好みの洗浄位置を記憶する／しない …… 39
　水勢ランプを点滅する／消灯する（点滅しない） …… 39

こんなときは
こんなときは …… 40
停電・断水のときは …… 40
リモコンのスイッチを押すと、リモコンの
電池切れ予告ランプが点滅する／ランプがすべて点灯するときは …… 41
冬場の凍結を防ぐには …… 42
トイレを長期間使わないとき …… 45
脱臭が弱くなったら …… 47
故障かな?と思ったら …… 48

仕様 …… 55
アフターサービス …… 56
交換部品／別売品 …… 57
製品の長期使用に関する本体表示について/
<お客様へ>ご愛用者登録のお願い …… 59
お手入れサイクルカレンダー …… 60
定期的な点検 …… 62
保証書 …… 63

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味

⚠**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠**注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味

⃠ は、してはいけない **禁止** の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

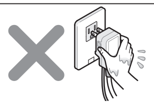
❗ は、必ず実行していただく **強制** の内容です。左図は､「必ず守る」を示します。

⚠ 警告

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

◎ 感電の原因になります。



禁止

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

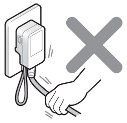
◎ 感電の原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない

◎ 傷んだまま使用すると､火災､感電､ショートの原因になります。



禁止

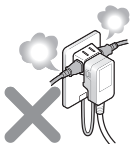
ガタついているコンセントは使わない

◎ 火災や感電の原因になります。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

◎ たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

指定する電源（交流 100V）以外では使用しない

◎ 火災の原因になります。

禁止

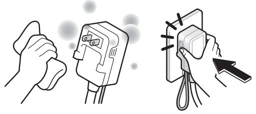
給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない

◎ 結露などにより、火災や感電の原因になります。

必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

◎ 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



アース接続

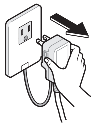
アース（D種接地）工事がされていることを確認する

◎ アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

◎ コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

◎ 感電の原因になります。

※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く

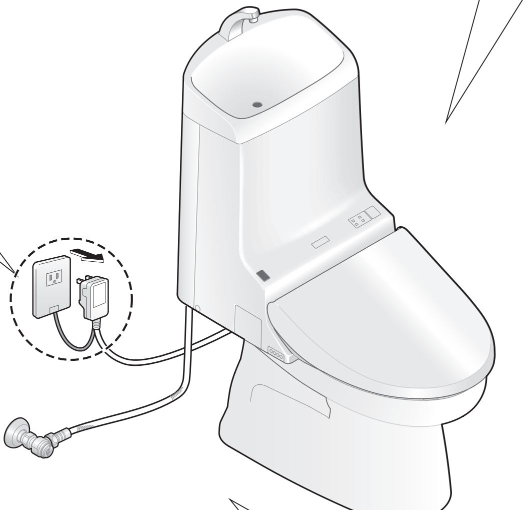
必ず守る

低温やけどに注意する

◎ ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。

◎ 次のような方が暖房便座をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」にしてください。

- お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



禁止

水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない

◎ 皮膚の炎症などを起こす原因になります。

水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

◎ 火災や感電の原因になります。

水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

◎ 火災や感電の原因になります。

◎ 便器が割れて､けがや室内浸水の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

◎ 火災や感電の原因になります。

禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

◎ 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
- 配管や製品から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い
- 便座クッションがはずれている
- 便器が詰まっている

◎ 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

> アフターサービス→ 56 ページ

> 重大事故防止のためのお願い→ 58 ページ

禁止

車輌･船舶など､移動体への設置はしない

◎ 火災や感電、故障などの原因になります。

◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

◎ 火災の原因になります。

必ず守る

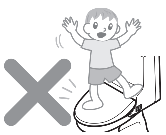
逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

◎ 逆流防止装置（バキュームブレーカー､Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

> 定期点検のおすすめ→ 56 ページ

⚠ 注　意

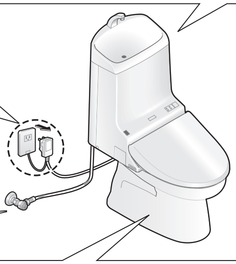
禁止
強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
◎ 割れたり､ウォシュレット本体がはずれて落下し､けがをする原因になります。
◎ 便器が破損して、けがや室内浸水の原因になります。



禁止
プラスチック部分（ウォシュレット本体など）・給水ホースのお手入れをするときは、うすめた台所用中性洗剤を使用し、次のものは使わない
〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわし など〕
◎ プラスチックを傷め､割れてけがをする原因になります。
◎ 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

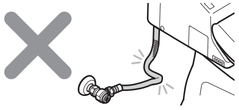
禁止
手洗いボウル（手洗い付の場合）の中に芳香剤や飾りものなどを置かない
◎ 手洗いボウルを傷めたり、手洗いボウルから水があふれて床をぬらす原因になります。

禁止
手洗いボウル（手洗い付の場合）の中に洗剤や薬品類は流さない
◎ 手洗いボウルや製品内部を傷め、割れてけがをする原因になります。



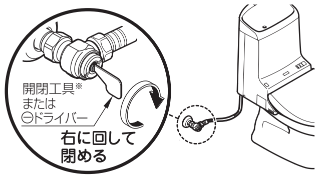
必ず守る
長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く
◎ 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
◎ 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
> 再通水のしかた→46ページ

禁止
給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない
◎ 水漏れの原因になります。



禁止
止水栓を開けたままで、給水フィルター・給水フィルター付水抜栓をはずさない
◎ 水が噴き出します。
> 給水フィルター･給水フィルター付水抜栓のお手入れ→33,34,35ページ

必ず守る
水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
※付属の開閉工具をご使用ください。


開閉工具※
または
⊖ドライバー
右に回して
閉める

必ず守る
給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める
◎ 確実に締めないと水漏れの原因になります。

禁止
便器には汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない
◎ 便器が詰まり､汚水があふれて室内浸水の原因になります。

禁止
一度に大量のトイレットペーパーを流さない
◎ 便器が詰まり､汚水があふれて室内浸水の原因になります。

禁止
便器の中に熱湯を注がない
◎ 便器が破損して､けがや室内浸水の原因になります。

必ず守る
小便でも使ったあとは必ず水を流す
◎洗浄不良や便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

必ず守る
便器が詰まった場合は､電源プラグを抜き､市販の吸引器(商品名:ラバーカップ洋式など)で詰まりを除去する
◎電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

禁止
破損部は、さわらない
◎ けがの原因になります。

必ず守る
外気温が 0℃以下になるときは、凍結による破損の予防を行う
◎ ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れする原因になります。
◎ 暖房するなどしてトイレを暖めてください。
> 凍結による破損の予防→42,43,44ページ

必ず守る
床に落ちた小便､露､洗剤､水などは､よくしぼったぞうきんでふき取る
◎ 床のシミ､腐食の原因になります。

使用上のご注意

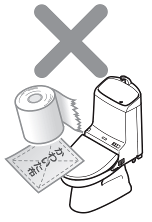
次のことをお守りください。

傷つきや破損を防ぐために！

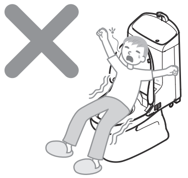
ウォシュレット本体、便座、便ふたなどプラスチック部分は、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

> お手入れのしかた→26ページ

◎水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。



便ふたに寄りかからない

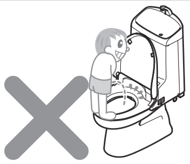


落雷の可能性がある場合は

あらかじめ電源プラグを抜く ◎故障の原因になります。

故障を防ぐために！

ウォシュレット本体や便座・ノズルに小便がかからないようにする
◎ 故障や、ピンク･茶色などのしみの原因になります。



**便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早め（3分以内）に洗い流した後、便座は開けたままにしておく
また、便器についた洗剤は確実にふき取る**
◎ 便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。

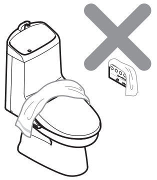
便ふたをはずしたまま使用しない
◎ 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへご連絡ください。
> 57ページ

手洗いボウル（手洗い付の場合）の中にゴミなどを落とさないようにする
◎ タンクが詰まり、便器洗浄ができなくなります。

誤作動などを防ぐために！

直射日光が当たらないようにする
変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

リモコン送信部・受信部をおおわない
ウォシュレットが誤作動する原因になります。



便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす
一部の機能が使用できなくなることがあります。

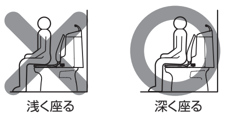
ラジオなどはウォシュレットから離して使う
ラジオに雑音が入ることがあります。

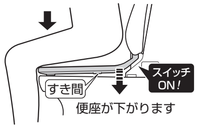
便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
着座スイッチが入り、リモコンのスイッチに触れたときノズルから温水が出て､床などをぬらす原因になります。（便座･便ふたに力が加わると着座スイッチが入ります。）

便座・便ふたカバーを取り付けない

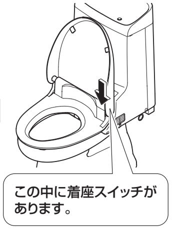
着座スイッチについて

- **便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。**
  ※ 深く座らないと着座スイッチが入らない場合があります。（体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。）





- **着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。**
- **便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。**


この中に着座スイッチがあります。

機能の紹介

洗浄機能

洗浄機能		参照ページ
おしり洗浄	おしりを洗います。	17
やわらか洗浄	ソフトな水流でおしりをやさしく洗います。	17
ビデ洗浄	女性のビデとして使えます。	17
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	17
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	17
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	17

快適機能

快適機能		参照ページ
暖房便座	便座を温めます。	–
温度調節	温水、便座の温度を調節できます。	18
脱臭	便器内のにおいを取ります。	20
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。	20
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	20
リモコン	リモコンで操作できます。	12
着座センサー（着座スイッチ）	便座に座ると各機能が使えます。	7
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	–
リモコン便器洗浄	リモコンで便器洗浄します。	21
オート便器洗浄	便器から離れると自動で便器内を洗浄します。※1	21

※1 男子小用時は、オート便器洗浄しません。

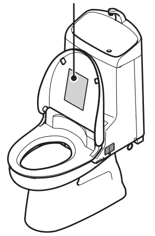
節電機能

節電機能		参照ページ
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯をみつけ、自動で便座の温度を下げて節電します。	22,23
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒーター・温水ヒーターを「切」にして節電します。 （節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。）	22,24
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることですべての機能を停止して、こまめな節電ができます。	10

清潔機能

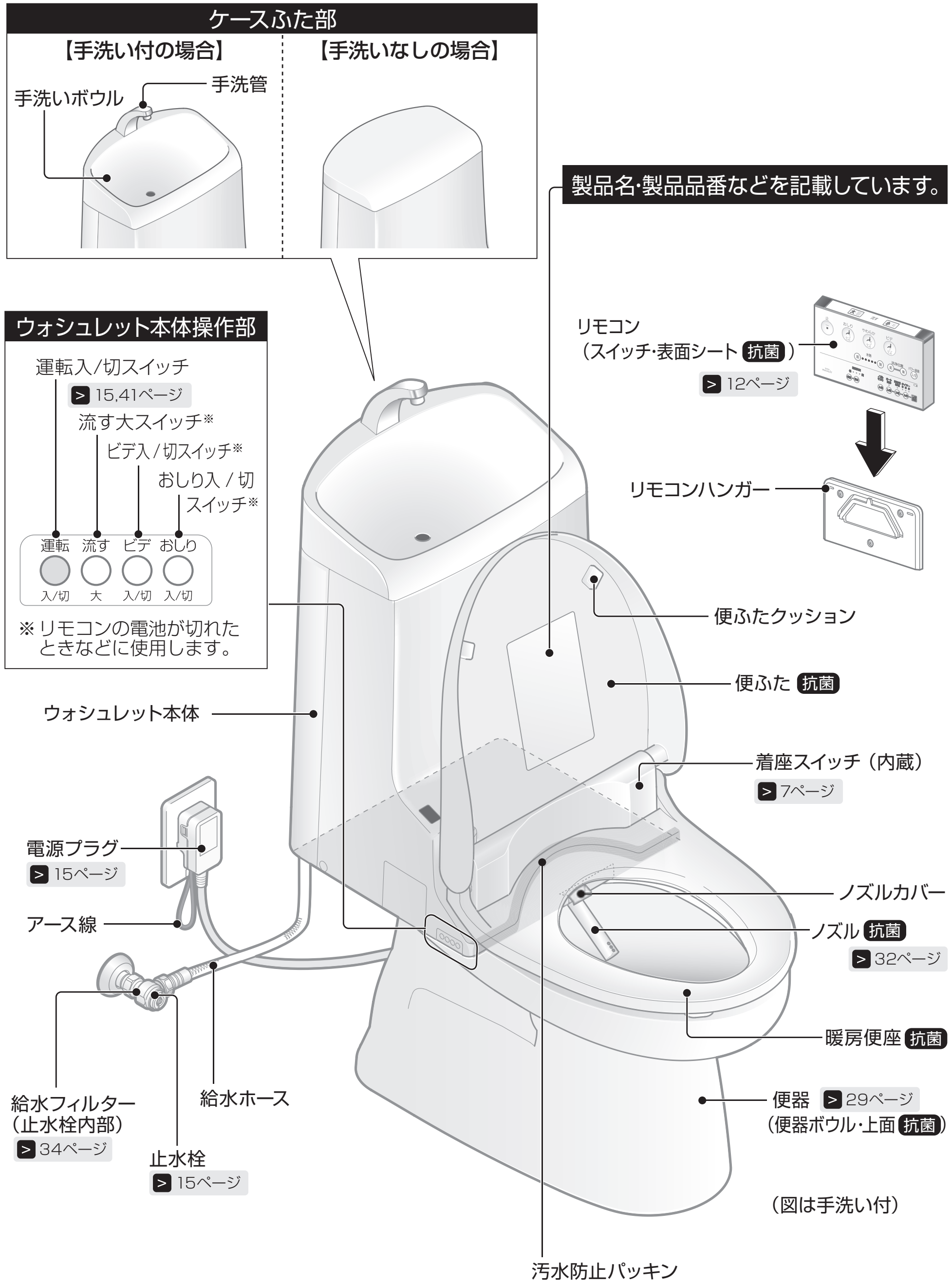
清潔機能		参照ページ
便ふた着脱	便ふたが簡単に取りはずせます。	31
抗菌	便座、スイッチなど直接肌が触れやすいところに抗菌処理をしています。 便器も抗菌処理をしています。	10,12,55
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	–
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	–
クリーンノズル	ノズル本体に汚れのつきにくい樹脂を使用しています。	–
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出するので、お掃除もラクにできます。	32
ラクしてキレイ便器	セフィオンテクト技術により便器に汚れが付きにくく、落としやすくなっています。	–
汚水防止パッキン	ウォシュレット本体と便器のすき間を清潔に保ちます。	10

製品名・製品品番
は便ふたの裏に
記載しています。

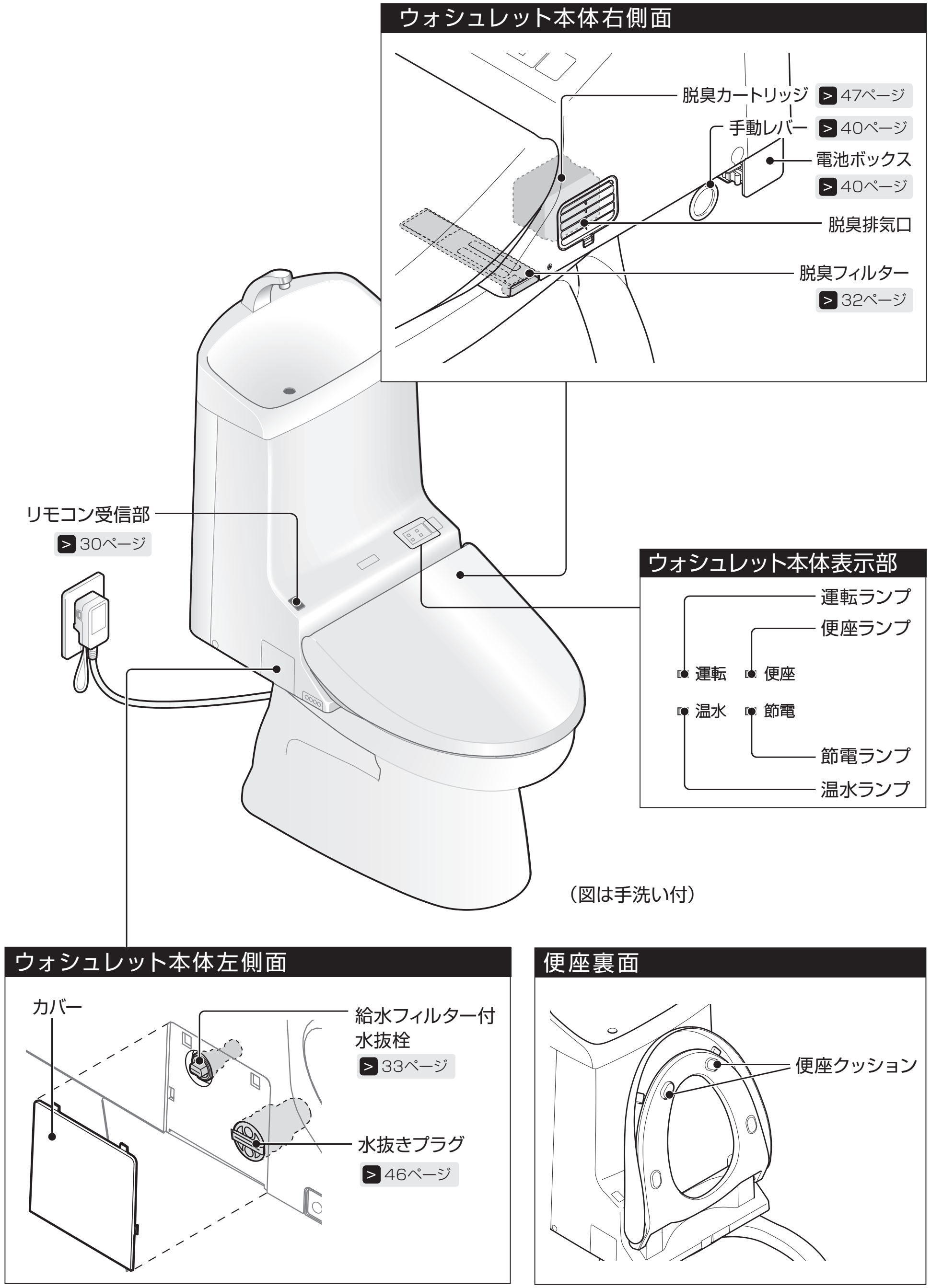


＜品番体系について＞
ウォシュレット部
TCF○○○○
＋
便器部
CS○○○○
॥
総合セット品番
CES○○○○

各部のなまえ


ケースふた部
【手洗い付の場合】
【手洗いなしの場合】
手洗いボウル
手洗管
製品名･製品品番などを記載しています。
ウォシュレット本体操作部
運転入/切スイッチ
> 15,41ページ
流す大スイッチ※
ビデ入/切スイッチ※
おしり入 / 切スイッチ※
運転 流す ビデ おしり
入/切 大 入/切 入/切
※ リモコンの電池が切れたときなどに使用します。
リモコン（スイッチ･表面シート 抗菌）
> 12ページ
リモコンハンガー
便ふたクッション
便ふた 抗菌
ウォシュレット本体
着座スイッチ（内蔵）
> 7ページ
電源プラグ
> 15ページ
アース線
ノズルカバー
ノズル 抗菌
> 32ページ
暖房便座 抗菌
給水フィルター（止水栓内部）
> 34ページ
給水ホース
止水栓
> 15ページ
便器 > 29ページ
（便器ボウル･上面 抗菌）
汚水防止パッキン

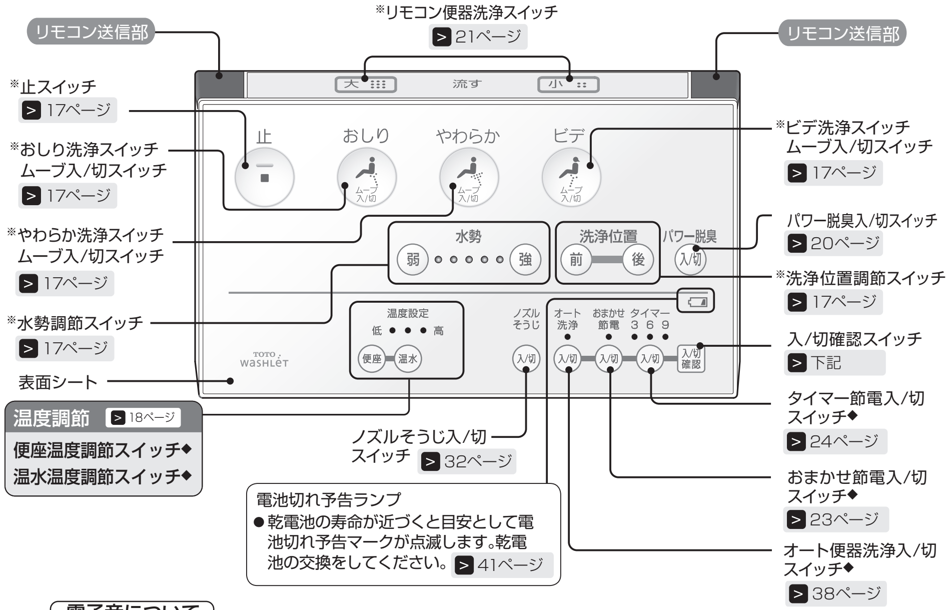
（図は手洗い付）


ウォシュレット本体右側面
脱臭カートリッジ > 47ページ
手動レバー > 40ページ
電池ボックス
> 40ページ
脱臭排気口
脱臭フィルター
> 32ページ
リモコン受信部
> 30ページ
ウォシュレット本体表示部
運転ランプ
便座ランプ
運転
便座
温水
節電
節電ランプ
温水ランプ
（図は手洗い付）
ウォシュレット本体左側面
カバー
給水フィルター付水抜栓
> 33ページ
水抜きプラグ
> 46ページ
便座裏面
便座クッション

リモコン

- 目の不自由な方のために 止 と おしり に触覚記号(突起)、※部に点字を設けました。
- ◆部は一度押すと現在の設定を表示します。

抗菌 :スイッチ、表面シートは抗菌処理をしています。


※リモコン便器洗浄スイッチ
> 21ページ
リモコン送信部
リモコン送信部
大
流す
小
※止スイッチ
> 17ページ
※おしり洗浄スイッチ
ムーブ入/切スイッチ
> 17ページ
※やわらか洗浄スイッチ
ムーブ入/切スイッチ
> 17ページ
※水勢調節スイッチ
> 17ページ
表面シート
止
おしり
やわらか
ビデ
ムーブ入/切
水勢
弱
強
洗浄位置
前
後
パワー脱臭
入/切
温度設定
低
高
便座
温水
ノズルそうじ
オート洗浄
おまかせ節電
タイマー 3 6 9
入/切確認
TOTO WASHLET
※ビデ洗浄スイッチ
ムーブ入/切スイッチ
> 17ページ
パワー脱臭入/切スイッチ
> 20ページ
※洗浄位置調節スイッチ
> 17ページ
入/切確認スイッチ
> 下記
タイマー節電入/切スイッチ◆
> 24ページ
おまかせ節電入/切スイッチ◆
> 23ページ
オート便器洗浄入/切スイッチ◆
> 38ページ
温度調節 > 18ページ
便座温度調節スイッチ◆
温水温度調節スイッチ◆
ノズルそうじ入/切スイッチ > 32ページ
電池切れ予告ランプ
●乾電池の寿命が近づくと目安として電池切れ予告マークが点滅します。乾電池の交換をしてください。 > 41ページ

電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

ピッ ･･･スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき

ピーッ ･･･「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたときなど

ピピッ ･･･温度調節スイッチを押して「高」位置にしたときや、タンク給水中に「リモコン便器洗浄」スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたときなど

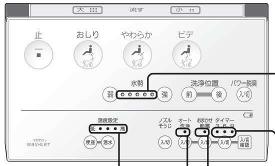
> 電子音が鳴らないようにしたいとき→36ページ

「入 / 切確認」スイッチについて

- 入/切確認 スイッチを押すと、水勢調節・オート便器洗浄・おまかせ節電・タイマー節電の現在の設定を確認することができます。設定を確認したいときにご使用ください。

※ランプは約5秒後に消灯します。

便座温度・温水温度の設定は、「入 / 切確認」スイッチで確認することができません。



水勢ランプ

設定しているステップのランプが点灯します。

オート便器洗浄ランプ

オート便器洗浄入/切の確認ができます。
・ランプ点灯…「入」の設定
・ランプ消灯…「切」の設定

おまかせ節電ランプ

おまかせ節電入/切の確認ができます。
・ランプ点灯…「入」の設定
・ランプ消灯…「切」の設定

タイマー節電ランプ

設定している内容を表示します。
・「3」のランプが点灯…タイマー3時間の設定
・「6」のランプが点灯…タイマー6時間の設定
・「9」のランプが点灯…タイマー9時間の設定
・ランプ消灯　　　…「切」の設定

設定を変更したいときは…

水勢調節	> 17ページ
オート便器洗浄	> 38ページ
おまかせ節電	> 23ページ
タイマー節電	> 24ページ

はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の初期設定は以下のようになっています。

機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	参照ページ
水勢ランプ	弱 ● ● 強 中央の位置で約5秒に1回点滅	「点滅」→「消灯」に変更できます。	12,39
便座温度	温度設定 低 ● ● 高	温度設定 低 ● ● ● 高 便座 温水 スイッチで、温度の調節ができます。	18,19
温水温度	温度設定 低 ● ● 高		
脱臭(標準の脱臭)	入	標準の脱臭の「入」「切」を設定できます。	20,36
オートパワー脱臭	入 (オートパワー脱臭がはじまるまでの時間:約10秒)	オートパワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	20,37
		オートパワー脱臭がはじまるまでの時間を変更できます。(約5秒後に変更できます。)	20,37
パワー脱臭	切	パワー脱臭の「入」「切」を設定できます。	20
オート便器洗浄	入 (自動で便器洗浄するまでの時間:約10秒後)	オート便器洗浄の「入」「切」を設定できます。	21,38
		自動で便器洗浄するまでの時間を変更できます。(約5秒後・約15秒後に変更できます。)	21,38
おまかせ節電	入	おまかせ節電の「入」「切」を設定できます。	23
タイマー節電	切	タイマー節電の「入」「切」を設定できます。	24
		節電時間を変更できます。	25
電子音	入	電子音の「入」「切」を設定できます。	12,36

はじめてお使いになるときの準備

1：リモコンに乾電池を入れる

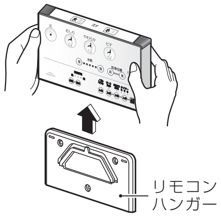
1 リモコン側面を両手で持ち真上に引き上げてリモコンハンガーからはずす

アドバイス

○電池の取り替えやお手入れをするときは、ウォシュレット本体操作部の 運転 ○ 入/切 を「切」にしてください。

> ウォシュレット本体操作部→ 10 ページ

○電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。
（例：オート便器洗浄を「切」にしても「入」になる）
もう一度設定をやり直してください。

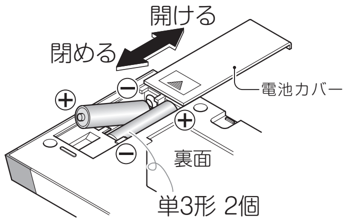


2 リモコン裏面の電池カバーを開ける

3 単３形乾電池２個を正しく入れる

※同梱の乾電池を使用してください。

4 電池カバーを閉める

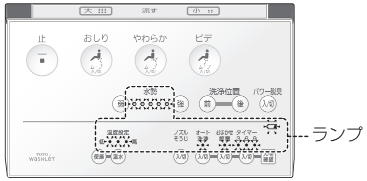

開ける
閉める
電池カバー
⊕
⊖
裏面
単3形 2個

5 リモコンをリモコンハンガーに取り付ける

リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、図のように表示されます。

リモコンのすべてのランプが約２秒間点灯します。
その後、水勢ランプのみ中央の位置で
点滅（約５秒に１回）しつづけます。


大
流す
小
止
おしり
やわらか
ビデ
ムーブ 入/切
水勢
弱
強
洗浄位置
前
後
パワー脱臭
入/切
温度設定
低
高
ノズルそうじ
オート洗浄
おまかせ節電
タイマー 3 6 9
便座
温水
入/切確認
TOTO WASHLET
ランプ

> 水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは
→ 39 ページ

◎乾電池について

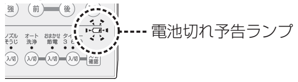
お願い

- 乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。
新しい乾電池と交換してください。


強
前
後
ノズルそうじ
オート洗浄
おまかせ節電
タイマー
入/切
入/切確認
電池切れ予告ランプ

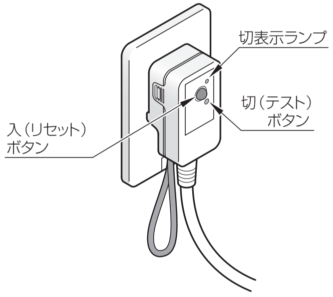
室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅していなくてもリモコンで操作できないことがあります。その場合も新しい乾電池と交換してください。

2：電源を入れて準備する

1 電源プラグをコンセントに差し込む

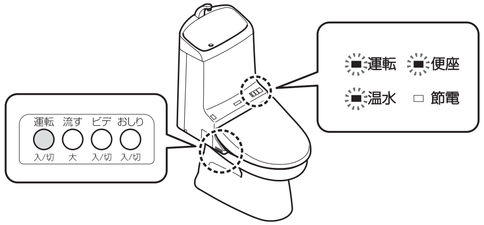
ノズルがいったん出て戻ります。

2 切表示ランプが消灯していることを確認する


切表示ランプ
切（テスト）ボタン
入（リセット）ボタン

- 切表示ランプが点灯しているときは、「入（リセット）」ボタンを押すと消灯します。

3 ウォシュレット本体表示部のランプを確認する

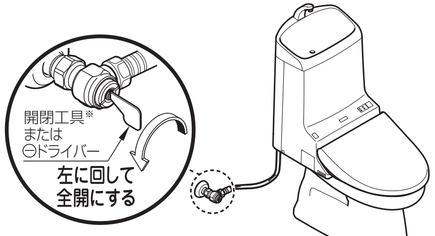

運転
便座
温水
節電
運転
流す
ビデ
おしり
入/切
大
入/切
入/切

- 「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。（節電中は除きます。）
- 「運転」ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の 運転 ○ 入/切 を押してください。

3：止水栓を開ける

1 止水栓を全開にする

止水栓を矢印の方向に回してください。


開閉工具※
または
⊖ドライバー
左に回して
全開にする

※付属の開閉工具をご使用ください。

停電したとき…

- **手動レバーで便器の水を流すことができます。手動レバーで便器の水を流すときは、電池ボックスに単３形乾電池４個を入れてください。**

**※乾電池は約２年を目安に新しい乾電池に交換してください。
（乾電池の破裂・液漏れを防ぐため）**

> 停電したときの水の流しかた→ 40 ページ

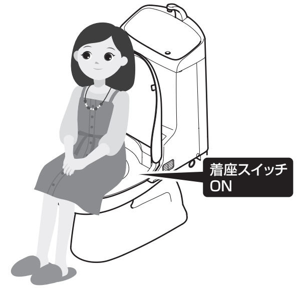
※施工のとき、試運転で手動レバーの便器洗浄を確認するため、電池ボックスに乾電池を入れています。

標準的な使いかた

1 便座に座る

着座スイッチがはたらき、各機能が使えるようになります。

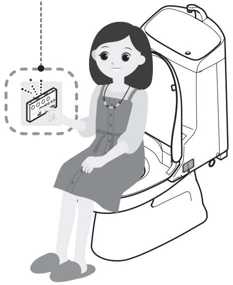
> 着座スイッチについて →7 ページ



◎脱臭がはじまります。

2 洗う・止める

リモコンで操作します。



◎温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用するとお湯の温度が低くなることがあります。

アドバイス

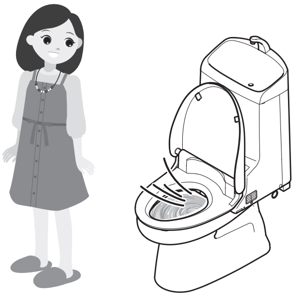
便座には深く腰掛けましょう！

○浅く腰掛けると着座スイッチがはたらかない場合があります。

○洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

3 便座から立ち上がる

約 10 秒後に自動で便器洗浄します。 > 水の流しかた→ 21 ページ



◎約 10 秒後にオートパワー脱臭がはじまります。約 2 分後に自動で止まります。

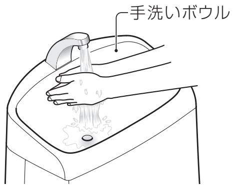
◎毎回清潔にご使用いただくために、ノズル内の残水を抜きます。（約 30 秒間）

手を洗うときは（手洗い付のみ）

- 便器洗浄すると、手洗管から水が出て手を洗うことができます。

<深くて広い手洗いボウル>

- ボウルの口が大きく開いているので、奥まで手を入れてしっかり洗えます。
- 手洗い後、ボウルの奥で水を払えるので飛び散りを少なくできます。



リモコンでの操作

リモコン操作で洗うなどの機能が使用できます。

おしり洗浄スイッチ

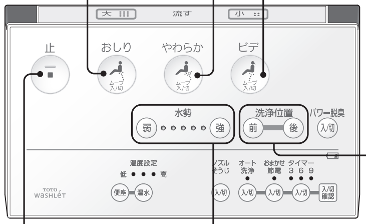
おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。



洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

※ おしり やわらか ビデ を押すたびに標準位置（3段階目）に戻ります。

> お好みの洗浄位置のままにしておきたいときは→ 39 ページ

止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄を止めます。

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

水勢ランプの表示【例：水勢段階 弱 ○ ○ ○ ● 強 の場合】

おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す

⇩

設定している位置で約5秒間点灯

水勢 弱 ○ ○ ○ ● 強

⇩

設定している位置で点滅（約5秒に1回）

- 設定している水勢の段階をお知らせしています。

水勢 弱 ○ ○ ○ ● 強

> 水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは→ 39 ページ

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

① おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す

② もう一度同じスイッチを押す

ムーブ洗浄をします。

③ さらにもう一度同じスイッチを押す

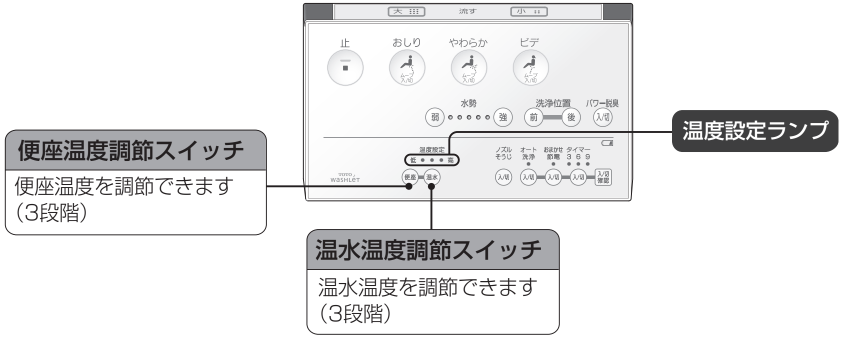
ムーブ洗浄をやめます。

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について	● 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。 ● 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。 ● 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

知っておいていただきたいこと	● ノズル付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。

温度を調節する

便座、温水の温度はリモコンで調節できます。
お好みの温度でご使用ください。


止
おしり
やわらか
ビデ
水勢
弱
強
洗浄位置
前
後
パワー脱臭
入/切
温度設定
低
高
便座
温水
WASHLET

温度設定ランプ

便座温度調節スイッチ
便座温度を調節できます（3段階）

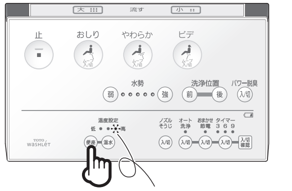
温水温度調節スイッチ
温水温度を調節できます（3段階）

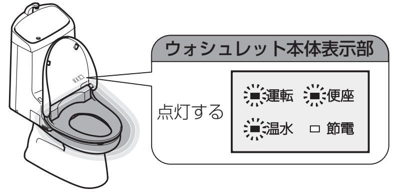
1 リモコンの温度調節スイッチを押す

(便座)、(温水)のうち、温度を変更したいスイッチを押してください。

温度設定ランプで、現在の温度レベルを表示します。

【例：便座温度を変更する場合】


現在の温度レベルで点灯する


ウォシュレット本体表示部
点灯する
運転
便座
温水
節電

便座、温水の温度が「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」「温水」ランプが点灯します。

アドバイス 温度設定ランプは、(便座)、(温水) を押すと、押したスイッチの温度レベルを表示します。

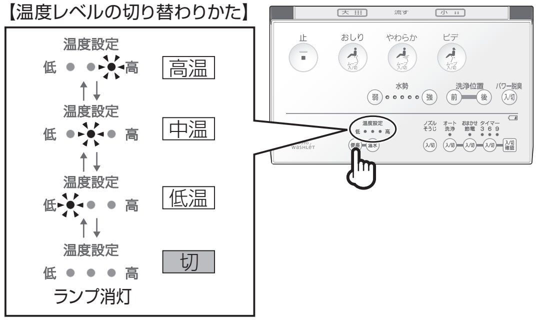
2 お好みの温度レベルになるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

スイッチを押すたびに温度設定ランプが切り替わります。
約5秒後に温度設定ランプが消灯します。

設 定 完 了

アドバイス 約5秒以上スイッチを押さない時間が続くと、ランプは消灯します。温度調節中にランプが消灯したときは、もう一度スイッチを押し、お好みの温度レベルに設定してください。

【温度レベルの切り替わりかた】


温度設定
低
高
高温
中温
低温
切
ランプ消灯

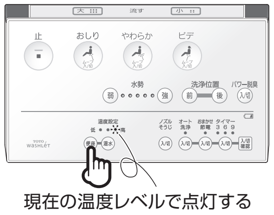
便座、温水の温度を「切」にするとき

1 リモコンの温度調節スイッチを押す

(便座)、(温水)のうち、
「切」にしたいスイッチを押してください。

温度設定ランプで、現在の温度レベルを表示します。

【例：便座温度を「切」にする場合】

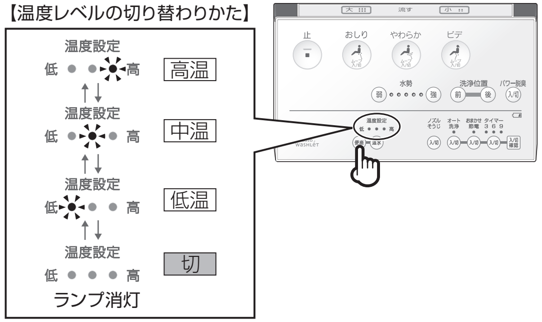

現在の温度レベルで点灯する

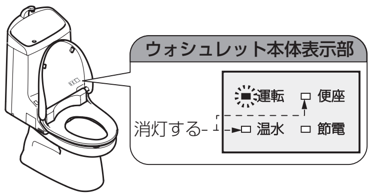
2 温度レベルが「切」になるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

スイッチを押すたびに温度設定ランプが切り替わります。

設 定 完 了

【温度レベルの切り替わりかた】


温度設定
低
高
高温
中温
低温
切
ランプ消灯


ウォシュレット本体表示部
消灯する
運転
便座
温水
節電

便座、温水の温度が「切」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」「温水」ランプが消灯します。

脱臭する

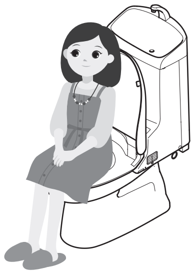
脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の 3 通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のにおいを取ります。

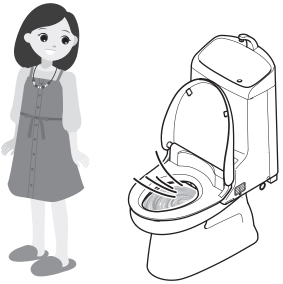
1 便座に座る

標準の脱臭をはじめます。



2 便座から立ち上がる

約 10 秒後にオートパワー脱臭をはじめます。
約 2 分後に自動で止まります。



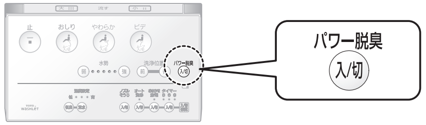
> 標準の脱臭をやめる→ 36 ページ
> オートパワー脱臭をやめる→ 37 ページ
> オートパワー脱臭がはじまるまでの時間を変える→ 37 ページ

パワー脱臭の使いかた

においが気になるときに パワー脱臭 入/切 を押すと、吸い込む力をアップさせます。
便座に座っているとき、便座から立ち上がってから約 2 分間 パワー脱臭 入/切 が使えます。

1 リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

パワー脱臭をはじめます。


大
流す
小
止
おしり
やわらか
ビデ
水勢
弱
強
洗浄位置
前
パワー脱臭
入/切
TOTO WASHLET
パワー脱臭
入/切

2 もう一度リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

標準の脱臭に戻ります。

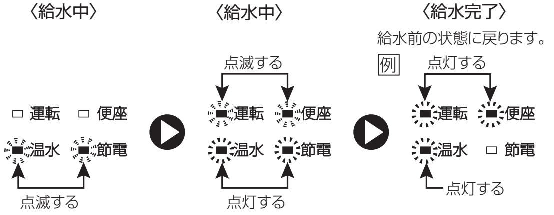
便器の水を流す

水の流しかたには、 リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 があります。

- 停電したとき、断水したときは、オート便器洗浄、リモコン便器洗浄しません。
  停電のときは手動レバーで、断水のときはバケツで便器の水を流してください。

> 停電・断水のときは→ 40 ページ

タンク給水中は、ウォシュレット本体表示部のランプが点滅してタンクへの給水状態をお知らせします。
この間は「リモコン便器洗浄」「オート便器洗浄」をしない場合があります。

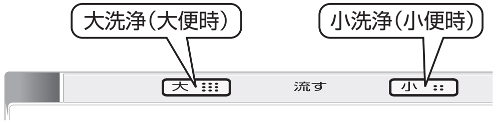

〈給水中〉
□ 運転 □ 便座
温水 節電
点滅する
〈給水中〉
点滅する
運転 便座
温水 節電
点灯する
〈給水完了〉
給水前の状態に戻ります。
例 点灯する
運転 便座
温水 □ 節電
点灯する

リモコン便器洗浄の使いかた

リモコンのスイッチで便器の水を流すことができます。
（オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。）
大・小のスイッチを使いわけると節水になります。

1 リモコンの 大 ⠿ 、小 ⠛ を押す

便 器 洗 浄 し ま す。


大洗浄（大便時）
小洗浄（小便時）
大
流す
小

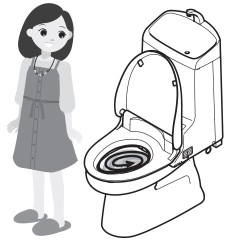
アドバイス
○スイッチの使いわけの目安
「小洗浄」…トイレットペーパー（シングル）は 3m まで
「大洗浄」…トイレットペーパー（シングル）は 10m まで

オート便器洗浄の使いかた

便器から離れると自動で便器洗浄を行います。（流し忘れを防止します。）

- **便座に 6 秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。**

便座から立ち上がると**約 10 秒後**に自動で便器洗浄します。



アドバイス
○便器洗浄後、約 60 秒はオート便器洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。
○便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約 6 ～約 30 秒の場合…「小洗浄」
約 30 秒以上の場合…「大洗浄」

> オート便器洗浄を使わないとき→ 38 ページ
> 自動で洗浄するタイミングを変えたいとき→ 38 ページ

選べる節電

ウォシュレットが自動でする節電です※

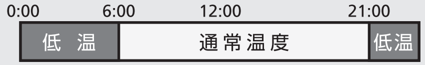
みんな寝ている夜中や
早朝の電気がもったいない

おすすめの節電
はじめの設定「入」

おまかせ節電

トイレをあまり使用しない時間帯をみつけ、自動で便座の温度を下げて（約 26℃）節電します。

例 21：00 から 6：00 頃まであまり使用しない場合



> 設定のしかた→ 23 ページ

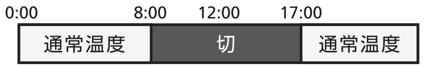
お客様が設定する節電です

勤めがあるので、
毎日決まった時間帯に家をあける

タイマー節電

一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒーター、温水ヒーターを「切」にして節電します。タイマー節電時間は、3･6･9 時間のいずれかに設定できます。

例 8：00 から 17：00 まで使用しない場合



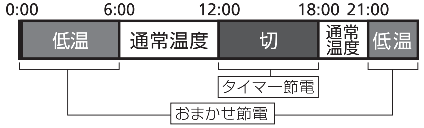
> 設定のしかた→ 24 ページ

おまかせ節電とタイマー節電は同時に使えます

おまかせ節電＋タイマー節電

おまかせ節電とタイマー節電をどちらも「入」に設定してください。
タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

例



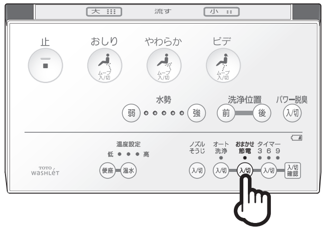
節電中でもウォシュレットを使用できます。（便座に座ると一時的に温かくなります。）
※トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで約 10 日かかります。

自動で節電する おまかせ節電

おまかせ節電のしかた

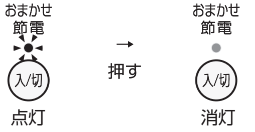
はじめの設定「入」

1 リモコンの おまかせ節電 入/切 を押す


大
流す
小
止
おしり
やわらか
ビデ
ムーブ入/切
水勢
弱
強
洗浄位置
前
後
パワー脱臭
入/切
温度設定
低
高
便座
温水
ノズルそうじ
オート洗浄
おまかせ節電
タイマー 3 6 9
入/切確認
TOTO WASHLET

「切」にするとき

リモコンのおまかせ節電ランプが消灯するまで繰り返し押す

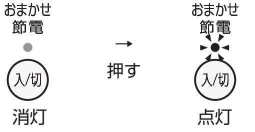

おまかせ節電
入/切
点灯
→
押す
おまかせ節電
入/切
消灯

設定完了

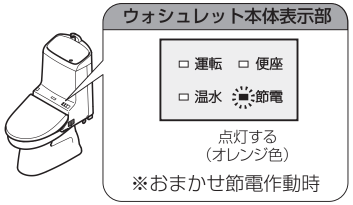
押すたびに設定が切り替わります

「入」にするとき

リモコンのおまかせ節電ランプが点灯するまで繰り返し押す
・約5秒後におまかせ節電ランプが消灯します。


おまかせ節電
入/切
消灯
→
押す
おまかせ節電
入/切
点灯

設定完了


ウォシュレット本体表示部
□ 運転
□ 便座
□ 温水
節電
点灯する
（オレンジ色）
※おまかせ節電作動時

自動で便座の温度を下げて節電します。
あまり使用しない時間帯になると、ウォシュレット本体表示部の節電ランプ（オレンジ色）が点灯します。

アドバイス

○トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで約 10 日かかります。

○リモコンの 入/切確認 スイッチを押すと、おまかせ節電の設定を確認することができます。

> 「入／切確認」スイッチについて→12 ページ

○便座に座っているとき（着座スイッチ「入」のとき）は節電ランプが消灯します。

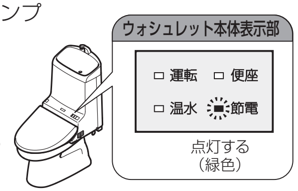
時間帯を指定して節電する タイマー節電

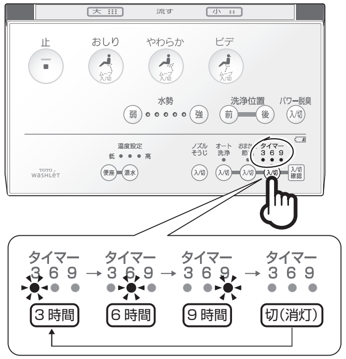
タイマー節電のしかた

例　午後10時から午前7時まで（9時間）節電をする場合

1 節電を開始したい時刻（午後 10 時）になったらリモコンの タイマー 3 6 9 ••• 入/切 を設定したい時間のランプ（9）が点灯するまで繰り返し押す

スイッチを押すたびに、ランプ表示が切り替わります。
約5秒後にタイマー節電ランプが消灯します。
↓
ウォシュレット本体表示部の節電ランプ（緑色）が点灯します。


ウォシュレット本体表示部
□ 運転 □ 便座
□ 温水 ■節電
点灯する
（緑色）


大
流す
小
止
おしり
やわらか
ビデ
水勢
弱
強
洗浄位置
前
後
パワー脱臭
温度設定
低
高
便座
温水
ノズルそうじ
オート洗浄
おまかせ節電
タイマー 3 6 9
入/切
入/切確認
TOTO WASHLET
タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9
3 時間
6 時間
9 時間
切（消灯）

設 定 完 了

アドバイス
○リモコンの 入/切確認 スイッチを押すと、タイマー節電の設定を確認することができます。

> 「入／切確認」スイッチについて→12 ページ

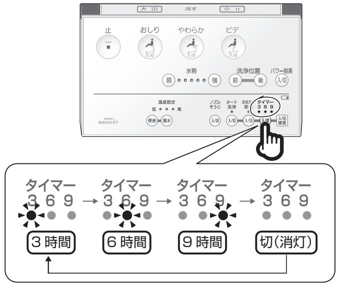
○便座に座っているとき（着座スイッチ「入」のとき）は節電ランプが消灯します。

タイマー節電を「切」にするとき

1 リモコンの タイマー 3 6 9 ••• 入/切 を「タイマー節電」ランプが消灯するまで繰り返し押す

↓

節電をやめます。


タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9
3 時間
6 時間
9 時間
切（消灯）

アドバイス
○リモコンの 入/切確認 スイッチを押すと、タイマー節電の設定を確認することができます。

> 「入／切確認」スイッチについて→12 ページ

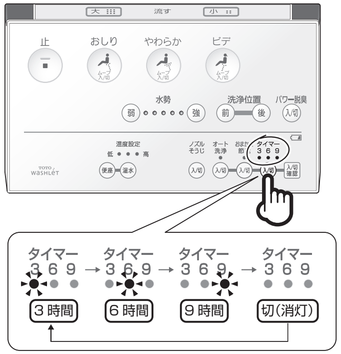
節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

設定は節電を開始したい時刻に行ってください。

1 リモコンの タイマー 3 6 9 ••• 入/切 を設定したい時間のランプが点灯するまで繰り返し押す

スイッチを押すたびに、ランプ表示が切り替わります。
約5秒後にタイマー節電ランプが消灯します。


タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9 → タイマー 3 6 9
3 時間
6 時間
9 時間
切（消灯）

設 定 完 了

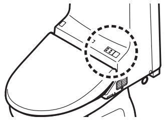
アドバイス
○リモコンの 入/切確認 スイッチを押すと、タイマー節電の設定を確認することができます。

> 「入／切確認」スイッチについて→12 ページ

節電中のランプ表示

おまかせ節電中	タイマー節電中	通常運転中
□ 運転 □ 便座 点灯する □ 温水 ■節電 （オレンジ色）	□ 運転 □ 便座 点灯する □ 温水 ■節電 （緑色）	点灯する ■運転 ■便座 ■温水 □ 節電
便座ヒーター：低温 温水ヒーター：設定温度	便座ヒーター：「切」 温水ヒーター：「切」	便座ヒーター：設定温度 温水ヒーター：設定温度

アドバイス
便座に座っているとき（着座スイッチ「入」のとき）は節電ランプが消灯します。



ウォシュレット
本体表示部

かしこく節電

● **温度調節を低めにしましょう**

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

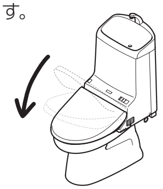
● **長時間使用しないときは「運転入 / 切」スイッチを「切」にしましょう**

運転 ○ 入/切 を「切」にしておくと節電になります。

> ウォシュレット本体操作部→ 10 ページ

● **便ふたを閉めましょう**

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



お手入れのしかた

お手入れの前に

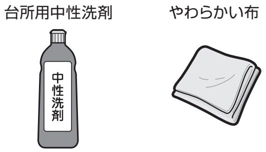
お願い

掃除道具も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。
それぞれの材質に合ったお手入れをしてください。

ウォシュレット本体・ケースふた・便座・便ふたのお手入れ

材質：プラスチック（樹脂）・ゴム

お手入れの基本道具


台所用中性洗剤
やわらかい布
中性洗剤

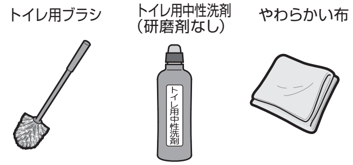
プラスチック（樹脂）・ゴム部分に使ってはいけないもの

✕ トイレ用洗剤、住宅用洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー

便器部分のお手入れ

材質：陶器

お手入れの基本道具


トイレ用ブラシ
トイレ用中性洗剤
（研磨剤なし）
やわらかい布
トイレ用中性洗剤

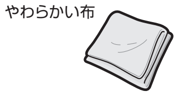
陶器部分に使ってはいけないもの

✕ 業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、研磨剤入りの洗剤、フッ素系洗剤（フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む）、金属ブラシ、研磨剤入りナイロンたわし

止水栓のお手入れ

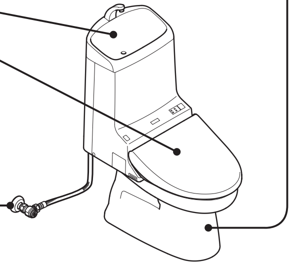
材質：金属

お手入れの基本道具



金属部分に使ってはいけないもの

✕ たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品



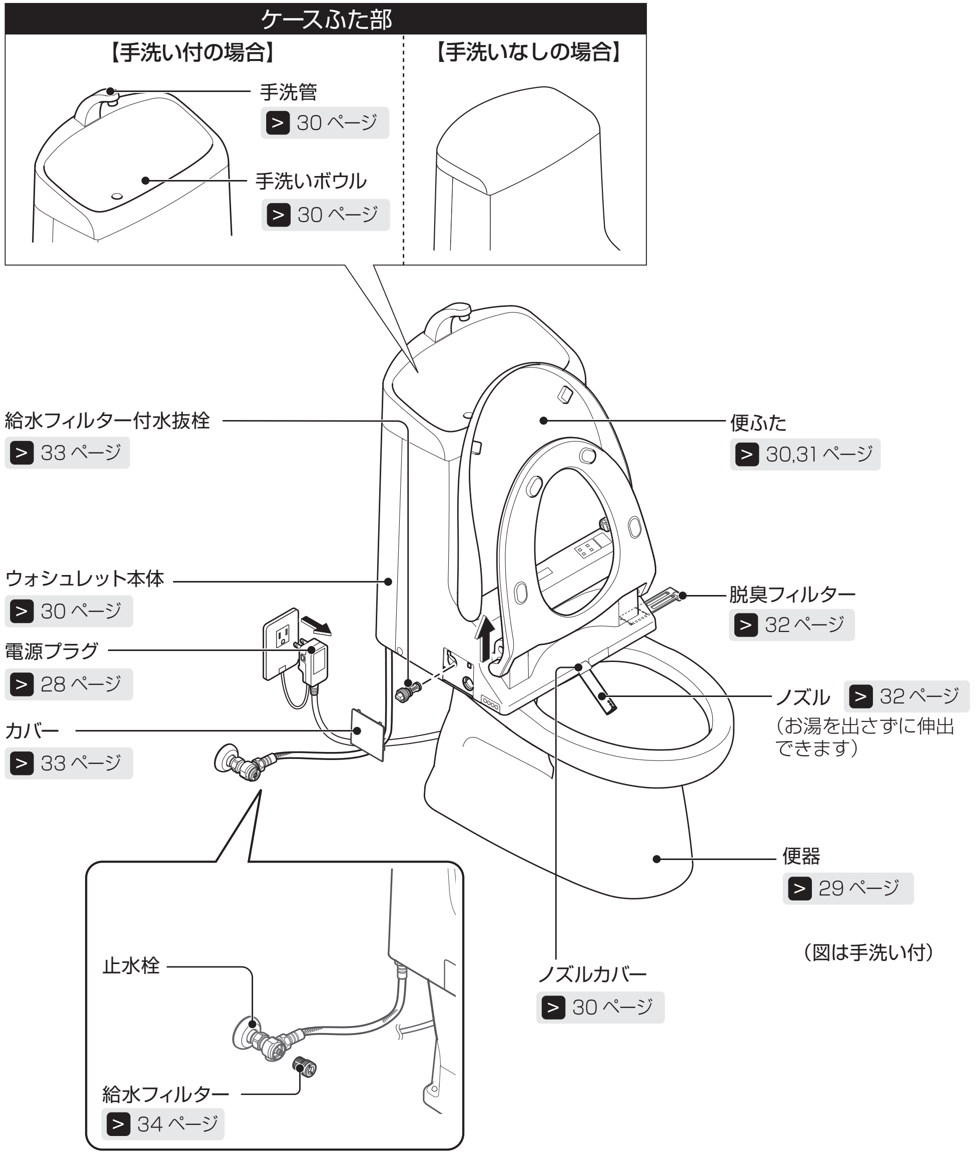
※ お手入れの頻度は、お手入れサイクルカレンダーを参考にしてください。

> お手入れサイクルカレンダー → 60 ページ

お願い

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」使用時は除きます。



ケースふた部

【手洗い付の場合】

手洗管 > 30 ページ

手洗いボウル > 30 ページ

【手洗いなしの場合】

給水フィルター付水抜栓 > 33 ページ

ウォシュレット本体 > 30 ページ

電源プラグ > 28 ページ

カバー > 33 ページ

止水栓

給水フィルター > 34 ページ

便ふた > 30,31 ページ

脱臭フィルター > 32 ページ

ノズル > 32 ページ
（お湯を出さずに伸出できます）

便器 > 29 ページ

ノズルカバー > 30 ページ

（図は手洗い付）

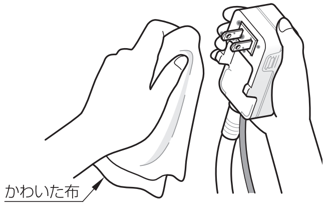
電源プラグのお手入れと点検

月に1回

正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く

抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

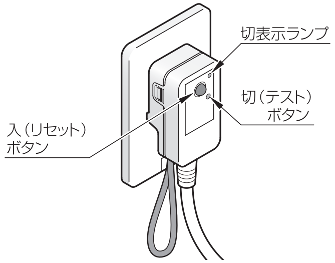


2 掃除をする

電源プラグの刃などに付いたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。



<点検をする>

4 「切（テスト）」ボタンを押す

（切表示）ランプが点灯します。

「入（リセット）」ボタンを押す

（切表示）ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※（切表示）ランプが点灯しているときには通電されません。
点検後は必ず「入（リセット）」ボタンを押してください。

便器のお手入れ

お願い

◎お手入れにはトイレ用中性洗剤（研磨剤なし）をおすすめします。

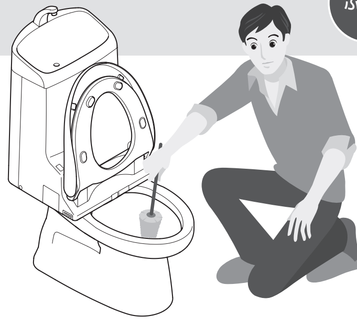
◎便器内の掃除にトイレ用中性洗剤などを使用するときは、早目（3 分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器に付いた洗剤は確実にふき取ってください。
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。）

◎撥水性や防汚性のある洗剤･表面コート剤･芳香洗浄剤などは使用しないでください。陶器表面を傷めることはありませんが、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

◎ヒーター付便器のときは・・・
便器にはヒーターを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

便器部のお手入れ

ふだん



1 電源プラグを抜く

2 トイレ用ブラシなどでお手入れをする

3 電源プラグを差し込む

便器外側の汚れなどは、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

便器が詰まったときは…

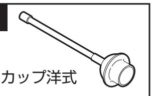
市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ洋式など）で詰まりを除去してください。

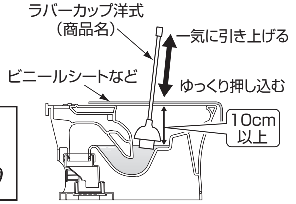
- 水位が便器上面近くまである場合は手動ポンプなどを使用し、便器上面より 10cm 以上下げてください。
（ラバーカップ洋式など使用時に、タンクの排水弁が開き、汚水があふれて室内浸水の原因になります。）
- 詰まった状態で水を流さないでください。
（汚水があふれて室内浸水の原因になります。）
- 詰まりを解消できない場合は、専門業者へ依頼してください。

アドバイス

周囲に汚水が散らないよう、ビニールシートで便器をおおうことをおすすめします。

使用工具

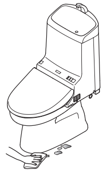




床が汚れたときは…

よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。

- 便器から飛び出した小便
（男子小用時は、座って小便をすることで跳ね返りを軽減することができます。）
- 器具に付いた露
（防露便器でも室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。）
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水など



ウォシュレット本体のお手入れ

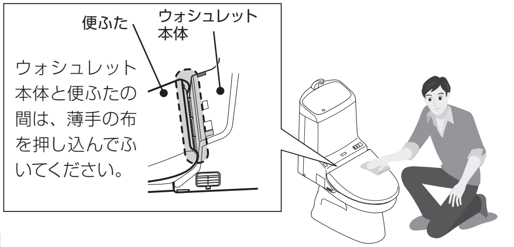
ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

ふだん

1 電源プラグを抜く

2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

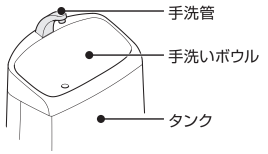
つめを立てずに手の平などでやさしくふいてください。



ウォシュレット本体と便ふたの間は、薄手の布を押し込んでふいてください。

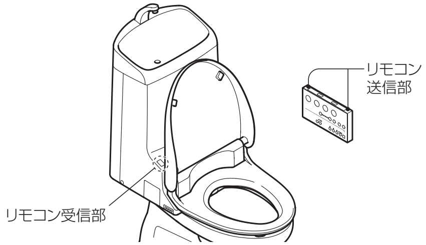
手洗いボウル部(手洗い付の場合)は…

- ホコリやゴミを取り除くとき、タンク内にホコリなどを落とさないよう注意してください。



3 電源プラグを差し込む

リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。



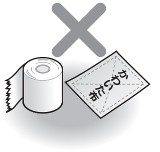
お願い

◎プラスチック部分は、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。

◎手洗管を無理な力で押したり、引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)

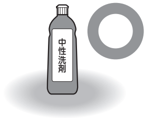
◎ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

◎ノズルカバーを無理な力で押したり、引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



汚れがひどいときは…

- やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、手の平などでやさしくふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。



便座・便ふたのすき間のお手入れ

月に1回

便ふたが簡単に取りはずせます。すみずみまで掃除できます。

便ふたの取りはずしかた

1 電源プラグを抜く

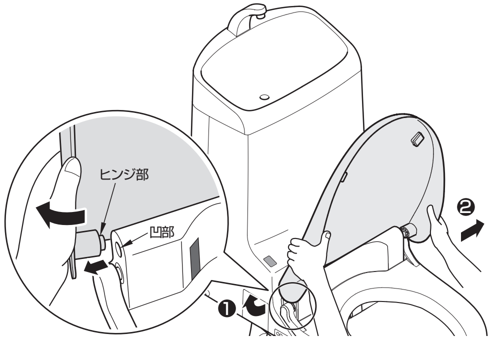
2 便ふたを図のように持つ

少し手前に傾けると、取りはずしやすくなります。

3 ❶左側を外側に広げてヒンジ部を凹部からはずし、引き上げる

❷右側を取りはずす

※指をはさまないよう注意してください。



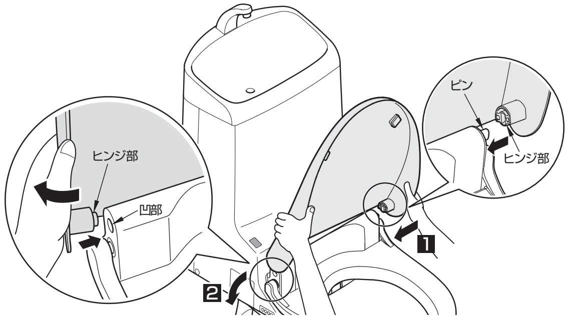
4 ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れをする

> お手入れのしかた→ 30 ページ

便ふたの取り付けかた

1 右側のピンとヒンジ部を合わせる

2 左側を広げながら、ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける

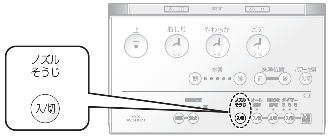


3 電源プラグを差し込む

ノズルとノズルまわりのお手入れ

月に1回

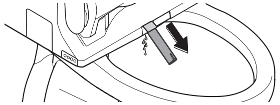
ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。



1 リモコンの ノズルそうじ 入/切 を押す

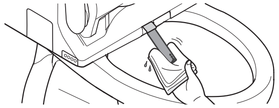
ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約 5 分後に自動で戻ります。



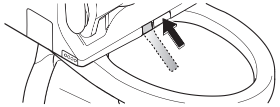
2 掃除をする

やわらかい布で水ぶきしてください。
※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。
（破損や故障の原因になります。）



3 もう一度 ノズルそうじ 入/切 を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。

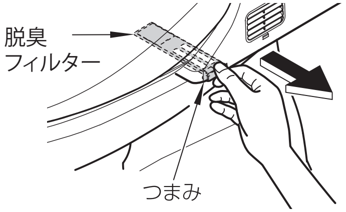


脱臭フィルターのお手入れ

月に1回

においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

1 電源プラグを抜く

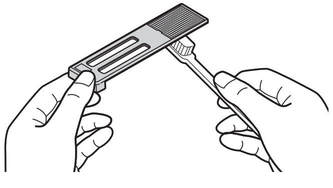

脱臭
フィルター
つまみ

2 脱臭フィルターのつまみを持ち、手前に引き出す

無理に引っ張ったりしないでください。
（破損や故障の原因になります。）

3 掃除をする

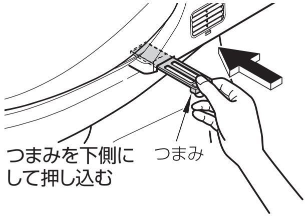
フィルターに付いたほこりを歯ブラシなどで落としてください。



アドバイス
○フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
○フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 > 57 ページ

4 脱臭フィルターを押し込む

脱臭フィルターを「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。
（故障の原因になります。）


つまみを下側にして押し込む
つまみ

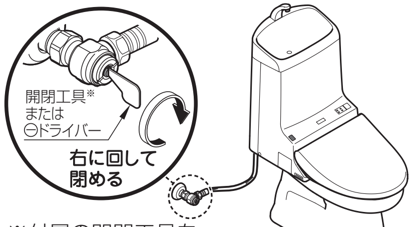
5 電源プラグを差し込む

洗浄の水勢が弱くなったと感じたら

ウォシュレット本体の給水フィルター付水抜栓のお手入れ

半年に1回

1 止水栓を閉めて給水を止める


開閉工具※
または
⊖ドライバー
右に回して
閉める

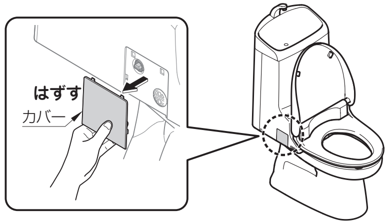
※付属の開閉工具をご使用ください。

2 リモコンの ノズルそうじ 入/切 を押してノズルを伸出させた後、もう一度リモコンの ノズルそうじ 入/切 を押してノズルを戻す

（給水管内の圧抜きです。）

3 電源プラグを抜く

4 カバーをはずす

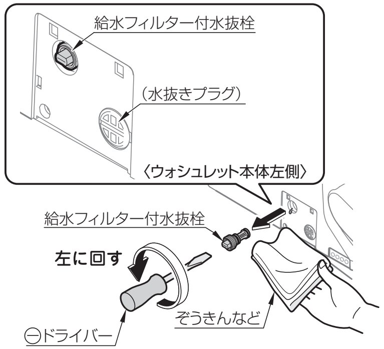


5 給水フィルター付水抜栓をはずす

給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

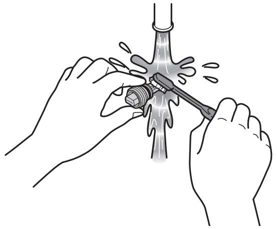
⚠ 注　意

🚫 禁止
止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。


給水フィルター付水抜栓
（水抜きプラグ）
〈ウォシュレット本体左側〉
給水フィルター付水抜栓
左に回す
⊖ドライバー
ぞうきんなど

6 掃除をする

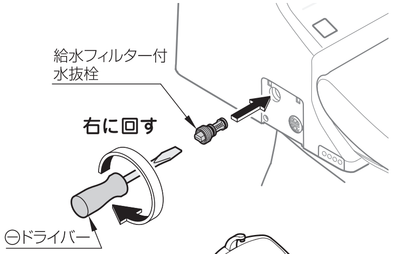
- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。



アドバイス
○洗剤は使わず水洗いしてください。
○フィルターははずしたり、破ったりしないでください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 > 57 ページ

7 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。


給水フィルター付
水抜栓
右に回す
⊖ドライバー

⚠ 注　意

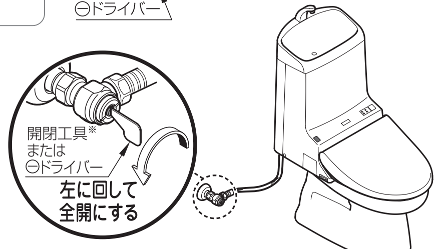
必ず守る

給水フィルター付水抜栓は確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

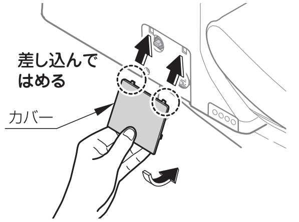
8 止水栓を開ける

※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか確認してください。


開閉工具※
または
⊖ドライバー
左に回して
全開にする

※付属の開閉工具をご使用ください。

9 カバーを取り付ける


差し込んで
はめる
カバー

10 電源プラグを差し込む

便器部の給水フィルターのお手入れ

半年に1回

1 止水栓を閉めて給水を止める

> 33 ページ 1 止水栓を閉めて給水を止める

2 リモコンの ノズルそうじ（入/切） を押してノズルを伸出させた後、もう一度リモコンの ノズルそうじ（入/切） を押してノズルを戻す

給水管の圧抜きをします。

3 電源プラグを抜く

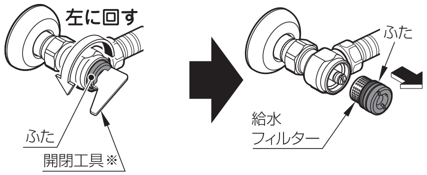
4 給水フィルターのふたを開閉工具で開けて、給水フィルターを取り出す

⚠ 注　意

禁止

止水栓を開けたままで給水フィルターをはずさない

- 水が噴き出します。


左に回す
ふた
開閉工具※
ふた
給水
フィルター

※付属の開閉工具をご使用ください。

---

5 給水フィルターをふたから取りはずし、掃除をする

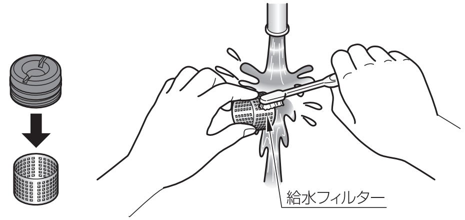
小さなゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。

アドバイス

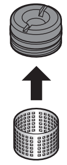
○洗剤は使わず水洗いしてください。

○給水フィルターに無理な力を加えないでください。変形の原因になります。給水フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

> 57ページ



6 給水フィルターをふたに取り付ける



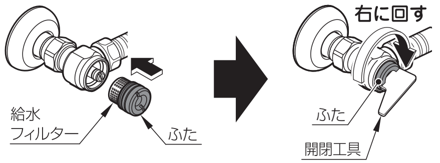
7 給水フィルターのふたをもとの位置に取り付け、開閉工具で締め付ける

⚠ 注　意

必ず守る

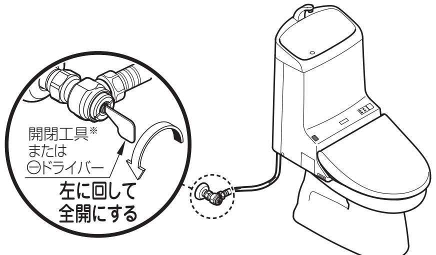
給水フィルターは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。


給水
フィルター
ふた
右に回す
ふた
開閉工具

8 止水栓を開ける

止水栓および配管接続部から水漏れしていないか確認してください。


開閉工具※
または
⊖ドライバー
左に回して
全開にする

※付属の開閉工具をご使用ください。

9 電源プラグを差し込む

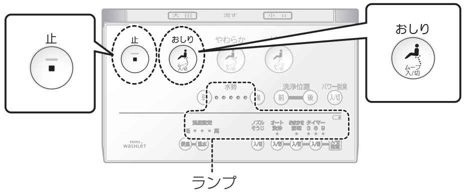
初期設定を変える

※各設定を変更するときは、「リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない」を「鳴らす」に設定して
電子音で設定の変更を確認してください。

リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない

リモコンのスイッチを押して、ウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。「電子音を鳴らす」「電子音を鳴らさない」を設定できます。

初期設定 鳴らす



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 おしり を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス　60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

電子音を鳴らすとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

電子音を鳴らさないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

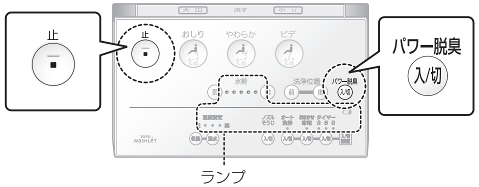
3 止 を押す

変 更 完 了

自動で標準の脱臭をする／しない

標準の脱臭が自動ではたらくかどうかを変更できます。「自動で標準の脱臭をしない」にしても、パワー脱臭、オートパワー脱臭は使えます。

初期設定 する



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 パワー脱臭 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス　60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

自動で標準の脱臭をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

自動で標準の脱臭をしないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

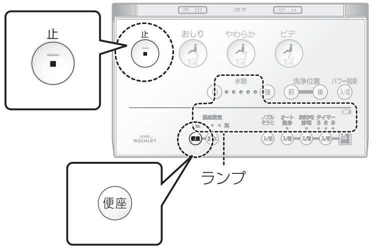
3 止 を押す

変 更 完 了

自動でパワー脱臭する／しない オートパワー脱臭

「自動でパワー脱臭しない」にしても、標準の脱臭、パワー脱臭は使えます。

初期設定 する



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 便座 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス　60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

自動でパワー脱臭をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

自動でパワー脱臭をしないとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

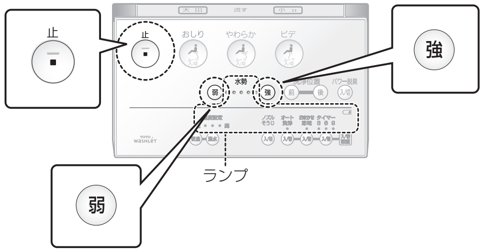
3 止 を押す

変 更 完 了

自動でパワー脱臭するタイミングを変える オートパワー脱臭

自動でパワー脱臭が開始するまでの時間を「便座から立ち上がって約5秒後」「便座から立ち上がって約10秒後」のどちらかに設定することができます。

初期設定 約10秒後



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 弱 と 強 を同時に押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス　60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

「便座から立ち上がって約5秒後」にするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓ ↑

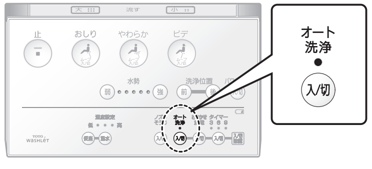
「便座から立ち上がって約10秒後」にするとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変 更 完 了

自動で便器洗浄する／しない オート便器洗浄

初期設定 する



1 オート洗浄 ● 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

自動で便器洗浄するとき

リモコンの「オート洗浄」ランプが点灯します。

↓ ↑

自動で便器洗浄しないとき

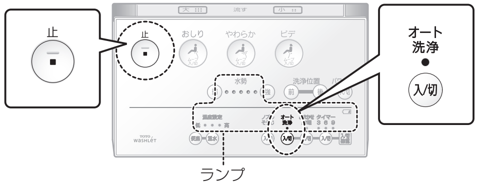
リモコンの「オート洗浄」ランプが消灯します。

変 更 完 了

自動で便器洗浄するタイミングを変える オート便器洗浄

ご使用後に自動で水が流れるまでの時間（便座を使用するとき）を「約５秒後」「約１０秒後」「約１５秒後」のいずれかに設定することができます。

初期設定 約10秒後



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 オート洗浄 ● 入/切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス　６０秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

約 10 秒後にするとき

「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓

約 15 秒後にするとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

↓

約5秒後にするとき

「ピピッ」という電子音が鳴るまで押します。

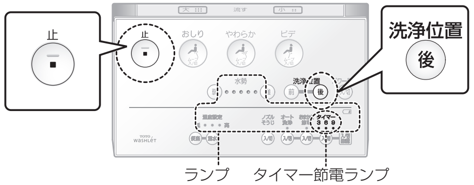
3 止 を押す

変 更 完 了

お好みの洗浄位置を記憶する／しない

前回使った洗浄位置のままにしておくことができます。

初期設定 しない



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 洗浄位置 後 を押す

押すたびに設定が切り替わります。
設定はタイマー節電ランプで確認できます。

アドバイス　６０秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

お好みの洗浄位置を記憶するとき

タイマー節電ランプ「3」「6」が点滅するまで押します。　タイマー 3 6 9

↓ ↑

お好みの洗浄位置を記憶しないとき

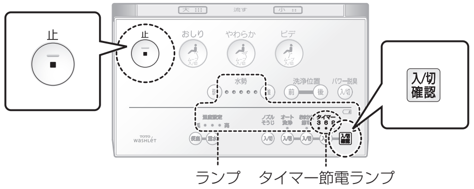
タイマー節電ランプ「3」が点滅するまで押します。　タイマー 3 6 9

3 止 を押す

変 更 完 了

水勢ランプを点滅する／消灯する（点滅しない）

初期設定 点滅する



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 入/切 確認 を押す

押すたびに設定が切り替わります。
設定はタイマー節電ランプで確認できます。

アドバイス　６０秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

水勢ランプを点滅するとき

タイマー節電ランプ「6」「9」が点滅するまで押します。　タイマー 3 6 9

または
タイマー節電ランプ「3」「6」「9」が点滅するまで押します。　タイマー 3 6 9

↓ ↑

水勢ランプを消灯するとき

タイマー節電ランプ「9」が点滅するまで押します。　タイマー 3 6 9

3 止 を押す

変 更 完 了

アドバイス　消灯のときでも水勢の設定を確認したいときは 入/切 確認 を押すと設定している位置で約５秒間点灯します。

Question

こんなときは

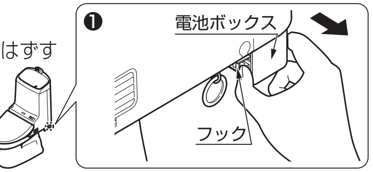
停電・断水のときは

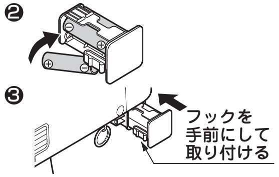
停電や断水になると便器の水を流せなくなります。次の方法で対応してください。

停電時の水の流しかた（断水していないとき）

1 電池ボックスに乾電池（4 個）を入れる

❶ 電池ボックスのフックをつまんで、ウォシュレット本体からはずす
❷ 単３形乾電池４個を正しく入れる
❸ 電池ボックスをウォシュレット本体に取り付ける


❶
電池ボックス
フック


❷
❸
フックを手前にして取り付ける

お願い

◎乾電池について

- 乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

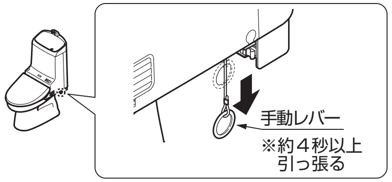
- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する
- 充電式の電池は使用しない
- **約２年を目安に新しい乾電池に交換する**

2 ウォシュレット本体右側の手動レバーを **約４秒以上**引っ張る

便器の水が流れます。

- 手動レバーを戻すと、タンクに給水をはじめます。

※約２分間タンクへ給水します。給水中にタンクが満水になり、余った水が便器に流れることがありますが、異常ではありません。


手動レバー
※約4秒以上引っ張る

アドバイス

タンクの水が空になるまで、約4秒かかります。タンクの水が空になるまで、手動レバーを引っ張ってください。

断水時の水の流しかた

お願い

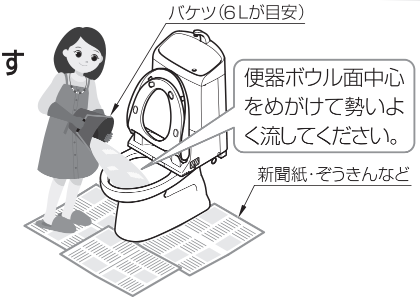
◎断水になったらオート便器洗浄の設定を「切」にしてください。

> オート便器洗浄を使わないとき→ 38 ページ

1 バケツに水を入れ（6L が目安）、便器ボウル面の中心をめがけて勢いよく流す

アドバイス

便器ボウルから水があふれないように注意してください。

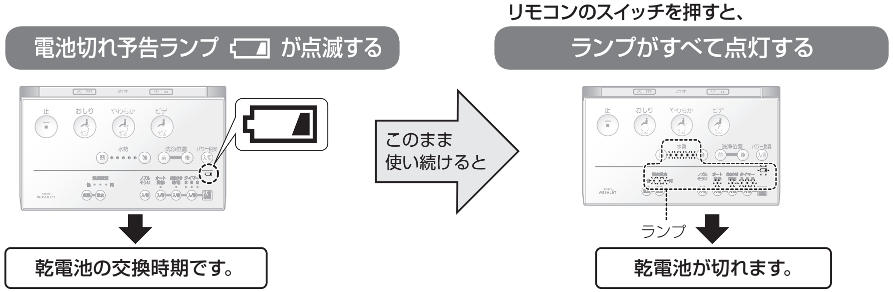

バケツ（6Lが目安）
便器ボウル面中心をめがけて勢いよく流してください。
新聞紙・ぞうきんなど

2 流した後、便器ボウル面の水位が低くなった場合は水をつぎ足す

排水管からのにおいを防ぎます。

リモコンのスイッチを押すと、リモコンの電池切れ予告ランプ ▭ が点滅する／ランプがすべて点灯するときは

リモコンの乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。


電池切れ予告ランプ ▭ が点滅する
乾電池の交換時期です。
このまま使い続けると
リモコンのスイッチを押すと、
ランプがすべて点灯する
ランプ
乾電池が切れます。

乾電池を交換する

1 ウォシュレット本体操作部の 運転 ○ 入/切 を押す

「運転」ランプが消灯します。

2 リモコンをリモコンハンガーからはずす

> リモコンのはずしかた→ 14 ページ

3 リモコン裏面の電池カバーを開け、単３形乾電池を交換する

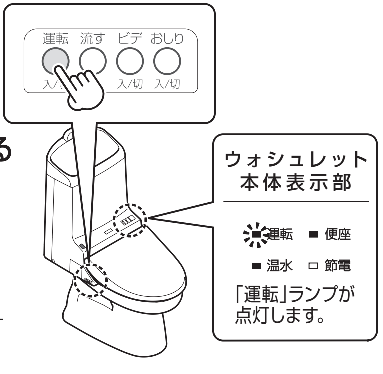
> 乾電池の入れかた、乾電池について→ 14 ページ

4 電池カバーを閉める

5 リモコンをリモコンハンガーに取り付ける

6 ウォシュレット本体操作部の 運転 ○ 入/切 を押す

「運転」ランプが点灯します。
節電中は各節電状態のランプが点灯します。

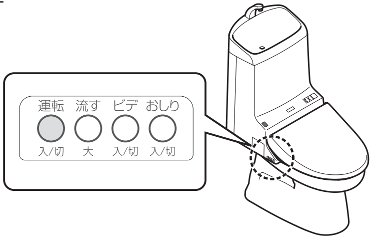

運転 流す ビデ おしり
入/切 入/切 入/切
ウォシュレット本体表示部
運転 ■ 便座
■ 温水 □ 節電
「運転」ランプが点灯します。

アドバイス

電池交換を行うと、タイマー節電や、オート便器洗浄などの設定がはじめの設定に戻る場合があります。その場合はもう一度設定をやり直してください。

ウォシュレット本体で操作する（リモコンの電池が切れたときなど）

ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作することができます。


運転 流す ビデ おしり
入/切 大 入/切 入/切

冬場の凍結を防ぐには

外気温が 0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

◎外気温が 0℃以下になるときは、節電しないでください。
凍結により製品が破損することがあります。

> 節電をやめるとき→ 23,24 ページ

◎周囲の温度が 0℃以下にならないように、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
◎製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。
※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

> 凍結予防のしかた→ 42,43,44 ページ

◎凍結予防の作業前には、オート便器洗浄の設定を「切」にしてください。

凍結予防をする／しない（流動方式）

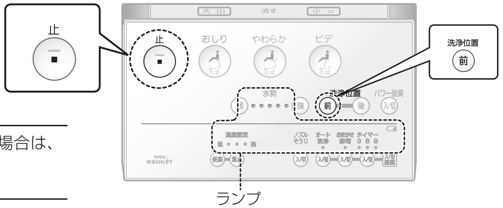
設定すると便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流して凍結を予防します。

※ 設定するときは「リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定内容を確認してください。

> リモコンの電子音を鳴らす→ 36 ページ

1 リモコンの 止 をランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。



2 リモコンの 洗浄位置 前 を押す

アドバイス
60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。
もう一度はじめからやり直してください。

凍結予防をするとき
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

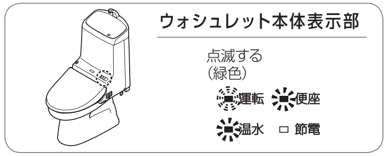
↓ ↑

凍結予防をやめるとき
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 リモコンの 止 を押す

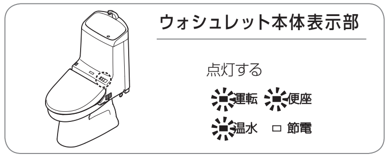
凍結予防をしているとき

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ（緑色）が点滅します。
- ノズルが収納したままでノズル付近から約 50mL の温水と、便器から約 3.8L の水が約 5 分間隔で出ます。（手洗い付の場合、手洗管からも水が出ます。）


ウォシュレット本体表示部
点滅する
（緑色）
運転
便座
温水
節電

凍結予防をしていないとき

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯します。


ウォシュレット本体表示部
点灯する
運転
便座
温水
節電

凍結予防のしかた（ヒーター付便器・水抜併用方式）

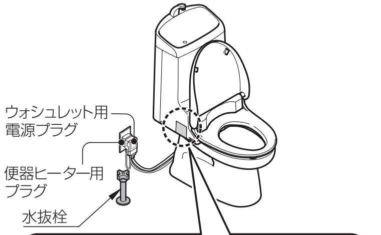
※ 設定するときは「リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定内容を確認してください。

> リモコンの電子音を鳴らす→ 36 ページ

水抜きのしかた

1 水抜栓を操作して、給水を止める

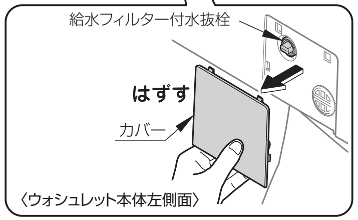
※止水栓は開けたままにしておいてください。


ウォシュレット用
電源プラグ
便器ヒーター用
プラグ
水抜栓

2 〈配管の水を抜く〉

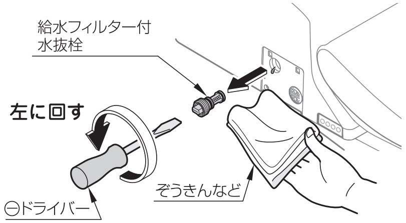
❶ **リモコンの ノズルそうじ 入/切 を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度リモコンの ノズルそうじ 入/切 を押してノズルを戻す**

（給水管内の圧抜きです。）


給水フィルター付水抜栓
はずす
カバー
〈ウォシュレット本体左側面〉

❷ **カバーをはずす**

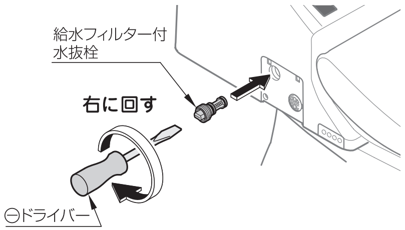
❸ **給水フィルター付水抜栓を ⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす**


給水フィルター付
水抜栓
左に回す
⊖ドライバー
ぞうきんなど

⚠ 注 意

禁止
給水状態のままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 水が噴き出します。

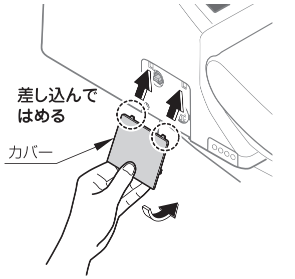
❹ **水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める**


給水フィルター付
水抜栓
右に回す
⊖ドライバー

⚠ 注 意

必ず守る
給水フィルター付水抜栓は確実に締める
- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

❺ **カバーを取り付ける**


差し込んで
はめる
カバー

3

〈ウォシュレット内を保温する〉

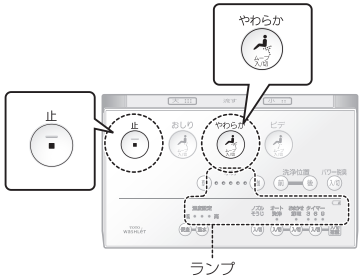
❶ リモコンの 止 をランプがすべて点滅するまで押す

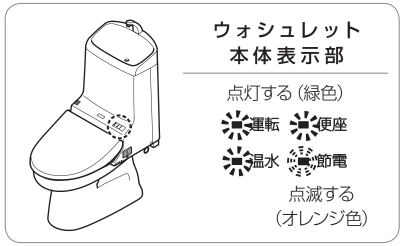
約10秒で点滅します。

❷ リモコンの やわらか を押す

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴り、自動でタンクの水を抜きます。
ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ（オレンジ色）が点滅します。

❸ リモコンの 止 を押す


やわらか
ムーブ 入/切
止
おしり
やわらか
ビデ
大
流す
小
洗浄位置
前
後
パワー脱臭
入/切
ランプ


ウォシュレット
本体表示部
点灯する（緑色）
運転
便座
温水
節電
点滅する
（オレンジ色）

アドバイス ヒーター付便器は室温が約 5℃以下になると自動でヒーターが入ります。

水抜き後に再通水するとき

1

〈ウォシュレット内の保温をやめる〉

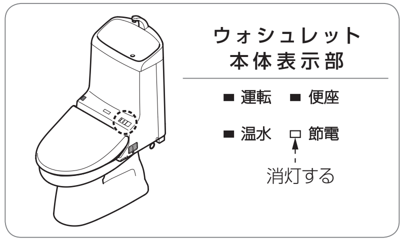
❶ リモコンの 止 をランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

❷ リモコンの やわらか を押す

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。
ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが消灯します。

❸ リモコンの 止 を押す


ウォシュレット
本体表示部
運転
便座
温水
節電
消灯する

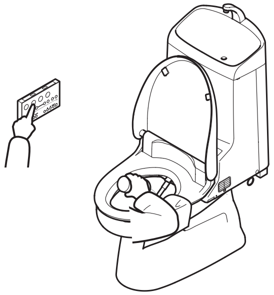
2 水抜栓を操作して、給水する

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。

3 ノズルから吐水させる

便座の右側を手で押したままリモコンの おしり を押してノズルから吐水させます。
（吐水は紙コップなどで受けてください。）

アドバイス 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースおよび止水栓を温めてください。



4 リモコンの 大 を押す

タンクに水がたまり、便器洗浄を行います。

※オート便器洗浄が「入」の場合は、自動で便器洗浄を行う場合があります。

> タンク給水の表示→ 21 ページ

トイレを長期間使わないとき

お願い

◎ウォシュレット本体内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。
また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。

◎冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときは、凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

水抜きをする

1 止水栓を閉める（流動方式の場合）または、水抜栓を操作して、給水を止める（ヒーター付便器・水抜併用方式の場合）

※ヒーター付便器・水抜併用方式の場合は、止水栓を開けたままにしておいてください。

2 配管の水を抜く

> 43 ページ　手順 2 配管の水を抜く 参照

※水を抜いた後、カバーははずした状態にしておいてください。

3

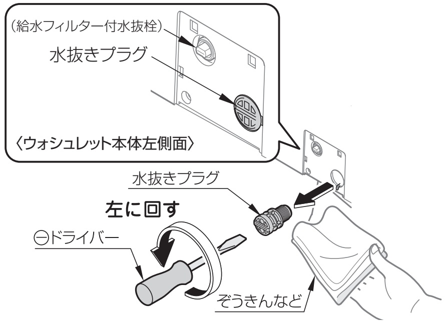
〈便器洗浄用タンクの水を抜く〉

❶ リモコンの 大 を押す

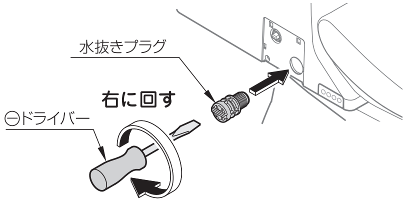
4 〈ウォシュレット内の水を抜く〉

❶ 水抜きプラグをはずす

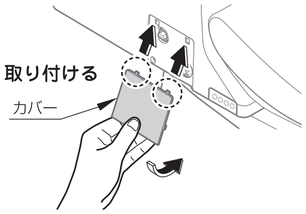
- ノズルの横側から水が便器内に出ます。
  水が完全に抜けるまで約2分かかります。


（給水フィルター付水抜栓）
水抜きプラグ
〈ウォシュレット本体左側面〉
水抜きプラグ
左に回す
⊖ドライバー
ぞうきんなど

❷ 水抜きプラグを取り付ける


水抜きプラグ
右に回す
⊖ドライバー

❸ カバーを取り付ける



5 電源プラグを抜く

6 便器の溜水を処置する

アドバイス　便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

水抜き後に再通水する

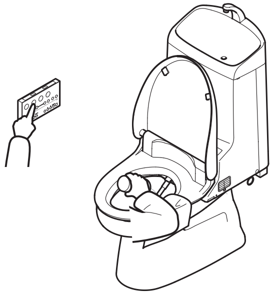
1 止水栓を開ける、または水抜栓を操作して給水する

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから吐水させる

便座の右側を手で押したままリモコンの おしり を押して
ノズルから約 2 分間吐水させます。
（ノズルから吐水するまで約1分かかります。
吐水は紙コップなどで受けてください。）



4 リモコンの 大 を押す

タンクに水がたまり、便器洗浄を行います。
※オート便器洗浄が「入」の場合は、自動で便器洗浄を行う場合があります。

> タンク給水の表示→ 21 ページ

脱臭が弱くなったら

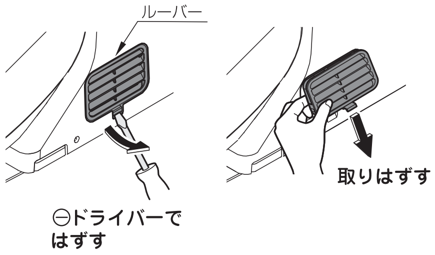
脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

> 交換部品 / 別売品→ 57 ページ

脱臭カートリッジを交換する

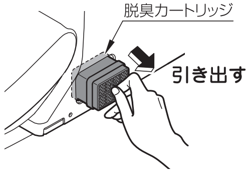
1 ウォシュレット本体右側のルーバーをはずす

※⊖ドライバーで傷がつかないように注意してください。


ルーバー
⊖ドライバーで
はずす
取りはずす

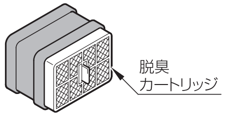
2 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手に付いた場合は、すぐに手を洗ってください。皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。


脱臭カートリッジ
引き出す

3 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

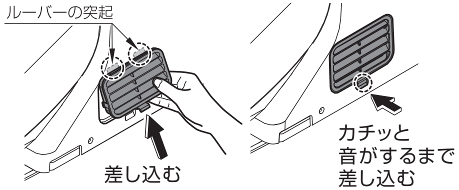


4 ルーバーを取り付ける

❶ ルーバーの突起をウォシュレット本体に差し込む

❷ カチッと音がするまでルーバーを押し込む

※ルーバーがウォシュレット本体より浮いていないことを確認してください。


ルーバーの突起
差し込む
カチッと
音がするまで
差し込む

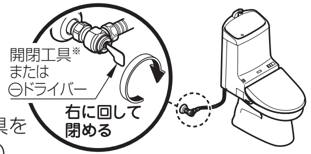
故障かな？と思ったら

故障かな?と思ったら、まずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

注　意

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



※付属の開閉工具をご使用ください。

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

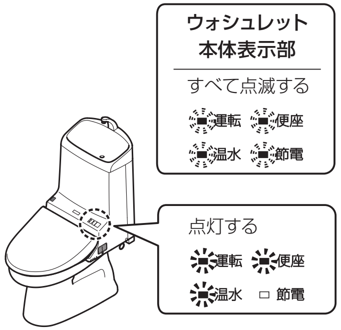
①ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください。

※運転ランプが消灯している場合は、すべての機能が使用できません。（節電中は除きます。）

◎ ランプがすべて点滅していますか。

ウォシュレット本体表示部のランプが全点滅している場合は、TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご連絡ください。

※点滅が解除されるまで、便器の水は流せません。
「断水のときは」 > 40 ページ と同様に水を流してください。



◎ **運転ランプが点灯していますか。**

〈運転ランプが点灯している場合〉

②の「リモコンが作動するかどうか確認してください」にお進みください。

〈運転ランプが消灯している場合〉

- 節電ランプが点灯していますか。→節電中です。 > 25 ページ
- すべてのランプが消灯していますか。
  →次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

①電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。 > 15 ページ
②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。 > 15 ページ
③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

〈運転ランプが点滅している場合〉

凍結予防運転中です。 > 42 ページ

②リモコンが作動するかどうか確認してください。

◎リモコンの乾電池が消耗していませんか？
- 乾電池が消耗してくると電池切れ予告ランプが点滅します。
  →新しい乾電池に交換してください。 > 14,41 ページ

◎室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプは点滅していなくても受信できないことがあります。
→新しい乾電池に交換してください。 > 14,41 ページ

◎リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか？
→リモコン送信部や受信部の位置を確認して、障害物や汚れを取り除いてください。 > 7,11,12 ページ

①②の確認後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

水まわり用車いすをご使用の方へ

設定の変更が必要です。
TOTO（株）お客様相談室へお問い合わせください。 > 57 ページ

該当する現象について確認してください

作動しない…おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
リモコンでおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作できますか。(おしり・ビデ)	リモコンの信号を受け付けていない可能性があります。	【リモコンが作動するかどうか確認してください】の項目を確認してください。	48
	リモコンで おしり やわらか ビデ を押すと、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない可能性があります。	水道が断水していませんか。止 を押し、断水の解除をお待ちください。	–
			止水栓が閉まっていませんか。 止水栓を左に回して開いてください。	15
			給水フィルター・給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか。 給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	33・34
		【ノズルが出ない場合】 着座スイッチが長時間連続検知して、安全装置がはたらいた可能性があります。	約2時間以上連続して座ると、安全のためおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄が操作できなくなります。いったん便座を立ち、もう一度お使いください。	–
	着座スイッチがはたらきにくい状態になっている可能性があります。		座り方によって着座スイッチが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。	7
	便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーを取り付けると、着座スイッチが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなることがあります。	カバーをはずしてください。	–

作動しない…便器洗浄

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便器洗浄しない・流れない	水道が断水していませんか。		断水が解除するまでお待ちください。断水中でもバケツの水などで流すことができます。	40
	止水栓が閉まっていませんか。		止水栓を左に回して開いてください。	15
	連続してスイッチを押していませんか。	大 小 は連続して使うことができません。	便器洗浄スイッチを押した後、約20秒間はスイッチを受け付けません。	–
	ウォシュレット本体表示部のランプが点滅・点灯していませんか。	タンク給水中です。 タンクに水がたまるまで約60秒かかります。	——	21

作動しない…便器洗浄（つづき）

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
自動で便器洗浄しない (オート便器洗浄)	リモコンの「入／切 確認」スイッチを押して、オート便器洗浄の設定を確認してください。 オート洗浄 ●(入/切) ランプが点灯しますか。	【点灯の場合】	着座スイッチがはたらきにくい状態になっている可能性があります。 座り方によって着座スイッチが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。	7
			オート便器洗浄やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒間は自動で便器洗浄を行いません。リモコンのスイッチを押して便器洗浄をしてください。	21
			便座に座っている時間が約6秒以下の場合は、自動で便器洗浄をしません。	21
		【消灯の場合】 オート便器洗浄機能が「切」になっています。	リモコンの オート洗浄 ●(入/切) を押し、「入」にしてください。	38

作動しない…脱臭・節電

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
脱臭がきかない または異臭がする	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座スイッチがはたらきにくい状態になっている可能性があります。	座り方によって着座スイッチが検知しにくくなることがあります。便座に深く腰掛けてお使いください。	7
		【脱臭の作動音がしない場合】 脱臭の設定が「切」になっている可能性があります。	脱臭の設定を「入」にしてください。	36
		【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっている可能性があります。	脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターを掃除してもにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	32・47
		【脱臭の作動音がする場合】 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。	市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。	–
オートパワー脱臭が作動しない	便座から立ち上がるとオートパワー脱臭が作動しますか。	作動しない場合、リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっている可能性があります。	「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。	37
		——	オートパワー脱臭は便座から立ち上がると約10秒後に作動します。約5秒後に変更することもできます。	20・37
タイマー節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	タイマー節電の設定をもう一度行ってください。	24
おまかせ節電が作動しない	リモコンの「入／切　確認」スイッチを押して、おまかせ節電の設定を確認してください。 おまかせ節電 ●(入/切) ランプが点灯しますか。	「おまかせ節電」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	「選べる節電」を確認してください。	22

冷たい…便座

こんなときは	確認と結果		処　置	参照ページ
便座が温かくならない	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。		リモコンの (便座) で調節してください。	18
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプ(オレンジ色)が点灯している場合】 便座の温度を下げて節電しています。 (おまかせ節電中)	便座に座ると一時的に温かくなります。	23
		【節電ランプ(緑色)が点灯している場合】 便座ヒーターを切って節電しています。 (タイマー節電中)	便座に座ると一時的にヒーターが入り、約15分で温かくなります。	24
	便座に長時間座っていませんか。	着座スイッチが20分以上連続検知すると温度を下げ、1時間以上連続検知すると安全装置がはたらき、暖房便座のヒーターを「切」にします。	便座から一度離れてください。	—
	便座・便ふたの上にものを置いていませんか。		便座・便ふたの上に置いているものを取ってください。	
	便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーを取り付けると、着座スイッチが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄が作動しなくなることがあります。	カバーをはずしてください。	—

冷たい…洗浄水

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの (温水) で調節してください。	18
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから約10分お待ちください。	24
	洗浄水ははじめだけ冷たいですか。	給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、吐水はじめの温水温度が低くなる場合があります。	—

洗浄水の勢いが弱い…おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの 水勢 (弱)(強) で調節してください。	17
	給水フィルター・給水フィルター付水抜栓が詰まっていませんか。	給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	33・34・35
	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を左に回して開いてください。	15

勝手に作動する・勝手に止まる…おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄は約5分間連続使用すると自動で停止します。	もう一度スイッチを押してご使用ください。	ー
	着座スイッチがはたらきにくい状態になっていませんか。		座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座スイッチが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてご使用ください。	7
ノズルから勝手に水が出る	便座から立ち上がると、毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の残水を抜きます。（約30秒間）		——	16
	ノズル付近からときどき水が出てきますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。		——	17
	ウォシュレット本体表示部の運転ランプ（緑色）が点滅していますか。	**【点滅している場合】** 「凍結予防」設定が「入」になっています。	「凍結予防」設定が「入」の場合、約5分間隔でノズル付近と便器から水が出ます。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にしてください。	42

勝手に作動する・勝手に止まる…脱臭

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、約10秒後に吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。約5秒後に変更することもできます。		——	20・37
脱臭が勝手に作動した	掃除のときなど、便座を押さえたりすると着座スイッチが作動して脱臭が作動することがあります。		——	ー

勝手に作動する・勝手に止まる…便器洗浄

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
オート便器洗浄のタイミングが遅い（または早い）	はじめは、オート便器洗浄するまでの時間が、便座から立ち上がってから約10秒後に設定されています。		オート便器洗浄するまでの時間を便座から立ち上がってから約5秒後（または約15秒後）に変更できます。	38
勝手に便器洗浄する	リモコンの「入／切確認」スイッチを押して、オート便器洗浄の設定を確認してください。 オート洗浄 ● ランプが点灯しますか。 入/切	**【点灯の場合】** 着座スイッチが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座スイッチが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてご使用ください。	7
		【点灯の場合】 リモコンの乾電池を交換すると「オート便器洗浄」の設定が「入」になる場合があります。	オート便器洗浄機能を「切」でお使いになりたい場合は、もう一度設定をやり直してください。	38
便器から勝手に水が出る	ウォシュレット本体表示部の運転ランプ（緑色）が点滅していますか。	**【点滅している場合】** 「凍結予防」設定が「入」になっています。	「凍結予防」設定が「入」の場合、約5分間隔でノズル付近と便器から水が出ます。凍結のおそれがない場合は「凍結予防」を「切」にしてください。	42

勝手に作動する・勝手に止まる…節電

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
勝手におまかせ節電する	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換すると「おまかせ節電」の設定が「入」になる場合があります。	おまかせ節電を「切」でお使いになりたい場合は、もう一度設定をやり直してください。	23

その他の事象

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
汚物がきれいに流れない	タンクにたまっている水が少なくなっている可能性があります。	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を左に回して開いてください。	15
		給水フィルター・給水フィルター付水抜栓が詰まっていませんか。	給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	33・34・35
	汚物の種類（やわらかい、軽い汚物など）によっては一度の洗浄では流れない場合があります。		もう一度便器洗浄してください。	ー
	タンク給水中に便器洗浄しませんでしたか。	タンク給水中は便器洗浄しても流れない場合があります。	タンク給水中はウォシュレット本体表示部のランプが点滅・点灯します。給水完了後、便器洗浄してください。	21
	排水管の状況により排出性能に影響を与えている可能性があります。 例）便器の水面（水たまり面）が低くなっているなど		下記手順により洗浄水量を変えることで、汚物の排出が改善されることがあります。 大6L、小5L仕様を 大8L、小6L仕様に変更できます。 **※設定するときは「リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定内容を確認してください。** **【切替手順】** ①ウォシュレット本体操作部の 運転 ○ 入/切 スイッチを押して「切」にする →ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消灯します。 ②ウォシュレット本体操作部の 流す ○ 大 スイッチを「ピッ」という電子音が鳴るまで押す →約10秒で電子音が鳴ります。 ③ウォシュレット本体操作部の 運転 ○ 入/切 スイッチを押して「入」にする （もとに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピーッ」という電子音が鳴れば設定完了です。）	ー
タンクに水がたまるまでの時間が長い	止水栓が閉まっていませんか。		止水栓を左に回して開いてください。	15
	給水フィルター・給水フィルター付水抜栓が詰まっていませんか。		給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	33・34・35
便器ボウル面に一部洗い残りがある	使用するうちに便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。		トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）を使って便器ボウル面を掃除してください。	29
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。		モンキーレンチなどでゆるんでいる箇所を増し締めしてください。 **※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。**	56
便座に座ると音がする	着座スイッチを作動させるための音です。		——	7
おしり洗浄などのスイッチを押すとウォシュレット本体から「カチッ」という音がする	ウォシュレット本体内に水を供給するために内部の部品が作動する音です。		——	ー

その他の事象（つづき）

こんなときは	確認と結果	処　置	参照ページ
ウォシュレット本体がガタつく	便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。	——	7
使用時に水はね（おつり）が発生する	トイレ使用時の水はね（おつり）は便器に水たまりがあることが原因です。水たまりには下水からの臭気を遮断する役目があります。水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと多少のおつりは予防できます。	——	–
手洗管から水がでない（水の勢いが弱い）	給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除したあと、止水栓を全開にしてください。	34・35
便器洗浄後、給水ホースから「ヒュー」という音がする	給水圧が高くなっている可能性があります。	音が鳴らなくなるまで、止水栓を少し右に回してください。	–
手動レバーで便器洗浄できない	手動レバーで便器洗浄するための乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池に交換してください。	40
	手動レバーを4秒以上引っ張っていますか。	手動レバーで便器洗浄するときは、4秒以上引っ張ってください。	40

仕様

項　目				内　容
定格電源				交流100V　50／60Hz
定格消費電力（ヒーター付便器の場合）				324W （360W）
区分※1				貯湯式
年間消費電力量※2				164kWh/年（230kWh/年）
電源コード長さ				1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）
便器機能	便器洗浄水量			大6L、小5L
	給水方式			内蔵タンク貯水式
	洗浄方式			トルネード洗浄
	サイズ			エロンゲート
	タンク構造			防露層付
	凍結予防	流動方式	流動水量	45L／h
		ヒーター付便器方式	ヒーター容量	36W
			安全装置	温度ヒューズ
			電源コード長さ	1.0m（コンセント付）
ウォシュレット機能	洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約0.29～約0.6L／min（水圧0.2MPaのとき）
			やわらか洗浄	約0.29～約0.55L／min（水圧0.2MPaのとき）
			ビデ洗浄	約0.27～約0.55L／min（水圧0.2MPaのとき）
		吐水温度		温度調節範囲：切、約35～約40℃
		タンク容量		0.78L
		ヒーター容量		250W
		安全装置		温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ
	暖房便座	表面温度		温度調節範囲：切、約28～約35℃（おまかせ節電時 約26℃）
		ヒーター容量		50W
		安全装置		温度ヒューズ
	脱臭装置	方式		O_2脱臭
		風量		標準モード:約0.09m³／min　パワーモード:約0.16m³／min
		消費電力量		標準モード:約3.6W　パワーモード:約5.8W
給水圧力				最低必要水圧:0.05MPa（流動時）最高水圧:0.75MPa（静止時）
給水温度				0～35℃
周囲使用温度				0～40℃
製品寸法				幅406mm、奥行795mm、高さ902mm（手洗いなし） 幅406mm、奥行795mm、高さ1048mm（手洗い付）
製品質量				［床排水便器の場合］　38kg（ウォシュレット部10kg、便器部28kg） ［床上排水便器の場合］37kg（ウォシュレット部10kg、便器部27kg）

※1 省エネ法（2012年度基準）の区分
※2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値　（　）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※この製品は、日本国内専用品です。

抗　菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	抗菌加工·抗菌加工部位は、下表の通りです。

便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位	
	便器部	ウォシュレット部	便器部	ウォシュレット部
セフィオンテクト	○	○	便器ボウル·上面	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン（スイッチ·表面シート）

抗菌剤の種類	便器部:無機系（酸化亜鉛など） ウォシュレット部:無機系（銀）
抗菌性能持続性	（一社）日本建材·住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（一社）日本建材·住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」の項をご確認ください。

● 保証書（63ページに記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

● 補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部６年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

● 部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

● 保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

● 保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。保証書の記載内容により修理いたします。

連絡していただきたい内容

- **ご住所、ご氏名、電話番号**
- **製品名**
  品番（TCF・・・）
  ※便ふたの裏をご覧ください。
  お取付日
  ※保証書をご覧ください。
- **訪問ご希望日**

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
http://www.toto.co.jp/ をご覧ください。

● 延長保証制度について（保証料3,000円（税込））

- 申込受付期間は、ご使用開始日から１年間です。
- 通常、ウォシュレット部１カ年（便器部２カ年）の保証が、ウォシュレット部（便器部ともに）５カ年の保証になります。同梱の申込はがきに必要事項を記入し、投函してください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外（事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。
  （水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
  機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
  なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休　受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）　営業時間：9:00～18:00
※携帯電話（PHSは除く）からのご利用は…**0570-05-1010**（有料）へ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日 付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。

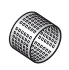
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

交換部品／別売品

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

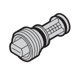
交換部品

◉ 給水フィルター



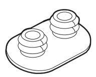
品　番	66435R
希望小売価格	¥200（税込¥210）

◉ 給水フィルター付水抜栓



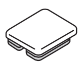
品　番	D43621Z
希望小売価格	¥330（税込¥347）

◉ 便座クッション



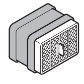
品　番	D42293
希望小売価格	¥30（税込¥32）

◉ 便ふたクッション



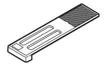
品　番	D42296
希望小売価格	¥25（税込¥26）

◉ 脱臭カートリッジ



品　番	TCA83-8
希望小売価格	¥1,200（税込¥1,260）

◉ 脱臭フィルター

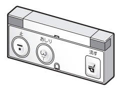


品　番	D46260
希望小売価格	¥20（税込¥21）

別売品

◉ らくらくリモコン

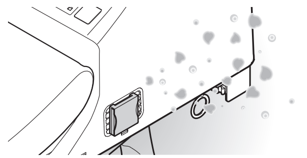
※標準リモコンとの併設が必要です。



品　番	TCA54
希望小売価格	¥8,000（税込¥8,400）
寸　法	幅220mm　奥行25mm　高さ84mm

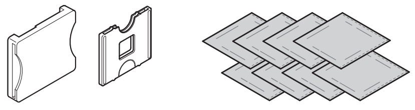
◉ フレグランスセット

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。



フレグランス後付セット

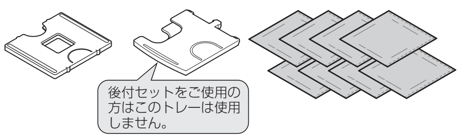
ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 ケース……1個 トレー……1個
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
品　番	野ばら…TCA167　真　綿…TCA168 古　都…TCA169　風　鈴…TCA170 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）…TCA171

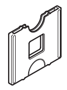
フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替えセットです。必ず専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 トレー……2個
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
品　番	野ばら…TCA110R　真　綿…TCA111R 古　都…TCA112R　風　鈴…TCA113R 野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）…TCA114R

◉ フレグランストレー



品　番	D42318
希望小売価格	¥110（税込¥116）

商品のお問い合わせは
TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526（有料）へ
インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

交換部品/別売品のご購入は
TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日　9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682（有料）へ

重大事故防止のためのお願い

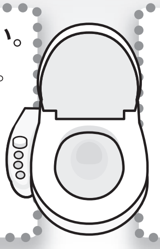
温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したままで使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。
また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。
使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング※現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは･･･電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック（電気の道）ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

一般社団法人 **温水洗浄便座工業会**　http://www.sanitary-net.com　**後援 経済産業省**

製品の長期使用に関する本体表示について

1. 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年　　（便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。）
- 注意表記　（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

⚠ 【想定安全使用期間】10 年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において､標準的な使用条件の下で､適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。
無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※ 一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V　50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃　0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日・人、小便男性：4回/日・人、小便女性：4回/日・人の使用回数で､一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

4. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

＜お客様へ＞　ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。
なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。**※登録方法は、以下の中から、1 つお選びください。**

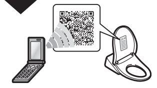
携帯電話での登録

ＱＲコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますＱＲコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。



※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTOホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TOTO（株）ご愛用者登録相談室 TEL ☎ 0120-55-1172
受付時間：平日 9:00～17:00（土･日･祝日･夏期休暇、年末年始を除く）

TOTO ホームページ　http://www.toto.co.jp/

OTEIRE CYCLE CALENDAR

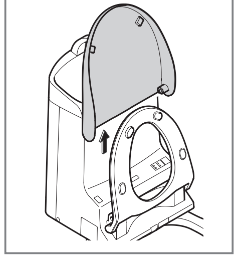
お手入れサイクルカレンダー

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

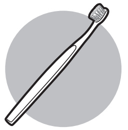
掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気がついたらサッとふき取る習慣をつけましょう。
家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。

	便　器	ウォシュレット本体・ケースふた部	便座・便ふた	床
ふだん ふだん 使った後や、気がついたときにサッとでも、1日に1回と決めてでもOK。汚れをためないことを習慣にすれば、お掃除はもっと簡単になります。	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく 便器の内側を洗う	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >30ページ	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >30ページ	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく >29ページ
ていねい 月に1回 汚れが気になりだしたら、いつもよりていねいに。月に1回程度が目安です。	水を流しながら、便器の内側を洗う >29ページ	電源プラグの刃などに付いたほこりをふき取る >28ページ ノズルを水ぶきする >32ページ 脱臭フィルターの汚れを取り除く >32ページ リモコンのほこりをふき取る	便座と便ふたのすき間の汚れをふき取る >31ページ 便ふたは取りはずすことができます。 	中性洗剤でふいた後、水ぶきする
さらに ていねい 半年に1回 手の届きにくいところや時間のかかる場所も、半年に1回程度を目安に家族みんなでチャレンジしましょう。	給水フィルターのゴミを取る >34ページ	給水フィルター付水抜栓のゴミを取る >33ページ		

お手入れの基本道具

トイレ用ブラシ


歯ブラシ

やわらかい布

中性洗剤

汚れの基礎知識

1 小水（アンモニア）が原因のシミ

木質系の床で、便器の脇などにシミができた場合は、小水の中の「アンモニア」が原因と考えられます。こぼれた小水はすぐにふき取らないと、シミがどんどん広がります。

2 水の中の汚れが付着「水性汚れ（水あか）」

■白色水性汚れ

水に含まれているカルシウムやマグネシウムが、水分が蒸発した後そのまま残った汚れです。水が付くとなくなったように見えますが、乾燥すると再び現れます。

■茶色水性汚れ

水が常に流れている所に発生しやすい汚れです。乾燥してこびりつくことはありませんので、こすると落ちやすいものです。

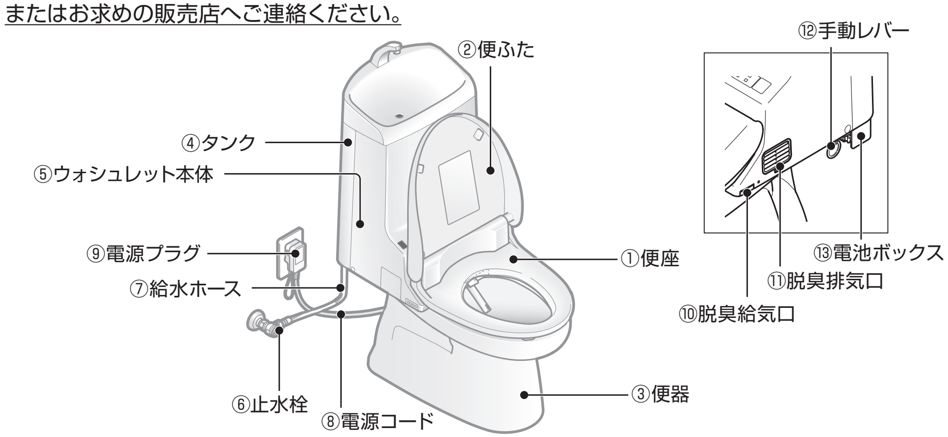
3 汚れを栄養源にするピンク色の「バクテリア」

便器の内側に付いたピンク色の汚れは、バクテリアが付いて繁殖したものです。栄養源となる汚れが付いたままにすると、さらに繁殖は加速します。

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いします。

不具合があった場合は、TOTO メンテナンス（株）修理受付センター（フリーダイヤル　0120-1010-05）またはお求めの販売店へご連絡ください。



点検項目	点検部位（商品図を参照）		具体的事象（危害情報など）	点検目安	実施日		
ひび割れ・欠け・ガタツキがありませんか？	便座・便ふた・便器・タンク・ウォシュレット本体	①②③④⑤	ケガ、火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
傷みやはさみ込み、折れ曲がっていませんか？	止水栓・給水ホース・電源コード	⑥⑦⑧	火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
電源プラグに接触していませんか？	給水ホース	⑦	火災、感電など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
異常に熱かったり（変色）、異常音・異臭がありませんか？	便座・ウォシュレット本体・電源コード・電源プラグ	①⑤⑧⑨	やけど、火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
正常に作動していますか？（洗浄・脱臭など）	便座・便ふた・ウォシュレット本体	①②⑤	ケガ、火災、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
ほこり付着がありませんか？	電源プラグ・脱臭給気口・脱臭排気口	⑨⑩⑪	やけど、火災など	月1回	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
水漏れがありませんか？	便器と床の間・ウォシュレット本体・止水栓・給水ホース	③⑤⑥⑦	感電、水漏れなど	年1回以上	/ /	/ /	/ /
					/ /	/ /	/ /
便座クッションがはずれていませんか？	便座	①	ケガ、故障など	年1回以上	/ /	/ /	/ /
手動レバーで便器洗浄しますか？	手動レバー・電池ボックス	⑫⑬	乾電池の破裂、液漏れ	2年1回	/ /	/ /	/ /

TOTO

保 証 書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター **TEL☎0120-1010-05　FAX☎0120-1010-02**に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　様 〒 おところ	お取付店名	㊞ 〒　TEL　−　−
		お取付日	年　月　日
品番	ウォシュレット一体形便器 ZJ CES9134型	保証期間	便器部 ≫ お取付日から2カ年（防水機能:お取付日から5カ年） ウォシュレット部 ≫ お取付日から1カ年

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

無料修理規定

1 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。

3 ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

4 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
- 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
- お取付後の移設などに起因する故障および損傷
- 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
- ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障および損傷
- 製品の凍結による故障および損傷
- 指定以外の電源（電圧、周波数）、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
- 指定以外の水質（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水）の給水による不具合
- 車輌、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
- 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
- ゴミかみや水あか固着による不具合
- 乾電池などの消耗による不具合
- 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンなどの摩耗劣化による不具合
- 本書の提示がない場合
- 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

〈メンテナンス記録〉

年月日	メンテナンス内容	担当者

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1
お客様相談室 TEL☎0120-03-1010 FAX☎0120-09-1010